

東京玉翠会 第25回記念総会

平成19年7月14日(土)16:30~18:30
ホテルパシフィック東京「萬葉の間」

25年目の文化祭



SHISEIDO

Rosa gigantia

紅茶のような香りのばらで、
リラックス感を。

Hok-Jun

ばら園の香りの基調となるのは
2種のリビングローズ。クラシックな
甘さとフルーティーな爽やかさを。

Rosa damascena

天然ブルガリアンローズの
エッセンシャルオイルを使用。
花香の女王ともいわれ、
1400個の花からたった1gしかとれない、
希少で優雅な香り。

資生堂 ばら園 オードパルファム N

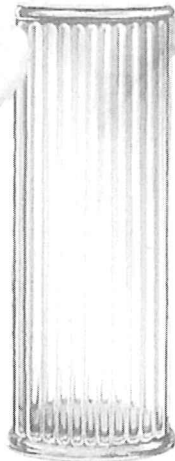
50ml 2,800円(税込2,940円)

表示価格は希望小売価格です。

お問い合わせは ☎ 0120-81-4710へ

(9:00~19:00/土・日・祝日を除く)

www.shiseido.co.jp/baraen/



香る、みずみずしいばらの花

ばら園

東京玉翠会 第25回記念総会 テーマ「25年目の文化祭」

「文化祭」には各世代の皆様それぞれに思い出があるのではないかと思います。高校時代の最大の思い出が文化祭という人も多い事でしょう。

今年東京玉翠会は25周年を迎えました。四半世紀を経た東京玉翠会を祝い、卒業生の皆様方に楽しんでいただける「文化祭」を企画いたしました。

今宵はどうぞ昔を懐かしみつつ、楽しいひと時「年に一度の里帰り」をお楽しみ下さい。

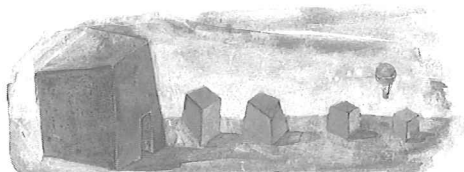
平成19年7月14日

東京玉翠会第25回記念総会
昭和58年卒 幹事一同

■ ごあいさつ			
東京玉翠会会長 渡辺 修、玉翠会会長 大西大介、高松高等学校長 溝渕利博	……		2
■ 総会次第	……		5
■ 出演者紹介	……		5
■ 議案書	……		7
■ 事務局体制	……		9
■ 東京玉翠会の歴史	……		10
■ 特集「25年目の文化祭」	……		13
25年前の校舎と今	14	現在の高松高校	32
授業	16	玉翠会館	33
修学旅行から研修旅行へ	18	玉翠グローバルアカデミー	35
文化祭	21	卒業生インタビュー	36
高松ランドマーク今昔	24	東京大学准教授 本田由紀さん	
交通機関の変遷	28	松竹映画監督 朝原雄三さん	
先生方へのインタビュー	30		
篠原達司先生、岩田昌史先生、林淳子先生			
■ 東京玉翠会 同好会のご紹介	……		41
■ 玉翠会便り 関西玉翠会、岡山玉翠会、徳島玉翠会	……		44
■ 東京玉翠会前会長を偲ぶ	……		49
■ 第25回記念総会幹事団紹介	……		50
■ 表紙イラスト作成、乾杯用ワインについて、25周年記念瓦せんべいについて	……		52
■ 校歌 校友会の歌	……		53
■ 東京玉翠会会則	……		58
■ 東京玉翠会役員名簿、学年幹事名簿	……		60
■ 寄贈図書目録	……		62

東京玉翠会ホームページ

<http://www.gyokusui.com/>



ごあいさつ



東京玉翠会会長

渡辺 修

年一回、真夏の暑い盛りに同窓生の顔を見て讃岐弁しゃべってみんなで昔にもどる、毎年1,000人も同窓生がその真夏の祭典を楽しみに集まってきました。そんな同窓生の思いを繋いで四半世紀、本日ここに「東京玉翠会第25回記念総会」を開催することができましたことは、誠によろこばしい限りであります。

記念すべき第一回東京玉翠会は、昭和58年6月25日、如水会館で639人のご参加を得て開かれました。以来毎年一年ずつ幹事年度を繰り下げながら幹事年度のみなさんがその年々の総会に新しい発想と時代の感性を注入してくださいました。若干の紆余曲折はありましたが、25回のたすきを繋ぐことができたことを誇りに思います。東京玉翠会総会の幹事は卒業25年目に担当するということになっていますから、本年担当幹事はまさに第一回総会が開催された昭和58年卒業の諸君ということになります。感慨もひとしおというところですが、あらためて幹事学年の諸君並びに全学年幹事各位に心からの感謝を申し上げます。

さて今年のテーマは「25年目の文化祭」です。「文化祭」というものは各世代のみなさまそれぞれに在学時の大きな思い出となっているのではないかと思います。毎年繰り広げられる総会準備の様子を見ていますと、年齢こそ重んでいますがかつて文化祭を支えたものと同種の熱いエネルギーを身近に感じ、嬉しく思います。幹事学年の手作りによる文化祭のような同窓会が今年も開催できることに感謝しつつ、参加するみなさんでこの「文化祭」盛り上げようではありませんか。

本会の益々の盛会を願い、またこれからも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ



高松高校玉翠会会長

大西 大介

東京玉翠会第25回記念総会開催おめでとうございます。

玉翠会前会長の多田野様が東京にいらした時に先輩、後輩と共に東京玉翠会設立に奔走されたと伺っていましたが、以来四半世紀になるとは月並みではありますが月日の経つのは早いものと実感いたします。事業におきましては、「創業と守成は何れが難しいか」が良く問われます。創業が簡単であれば世の中企業だらけとなり、守成が簡単であれば倒産企業は皆無の筈です。当たり前のことですが創業も守成も大変難しいものであり、改めて東京玉翠会を創立された方々と25年に渡りこの会を維持発展させて来られた方々に敬意を表します。

各地の玉翠会も年々活性化しており、今年の6月2日には東海玉翠会が新たに発足し、本部玉翠会と合わせ六つとなりました。巷間日本一の同窓会組織と言われていますが、高松の本部に東京、関西、岡山、徳島、東海とこれだけの支部があるのは珍しく、正に名実共に日本一と存じます。本部も高松高校の学校力を上げようと多大な協力をしていますので、同窓会だけでなく高校本体も何れ日本一となることでしょう。

各地の玉翠会が盛んになると言うことは裏返せば優秀な人材が香川県から流出していることの証で、名門校ゆえやむを得ない面はありますが、中央と地方の格差が益々広がっている現状を見ると悩ましいものがあります。昔は跡取りとして香川に残る人が多かったのですが、地方企業の衰退が著しく継ぐべき店も無いという状態では難しいものがあります。それでも探せば素晴らしい企業が県内にも多くあるのですが、学生の中央志向は衰えを見せず、私の企業でも高卒卒はなかなか採用出来ません。

優秀な人材を送り出すだけでは知財の空洞化を生みますから一旦出たものを再び戻す工夫が必要です。ふる里で起業したい人、再就職したい人或いは余生を送りたい人と地元ベンチャーキャピタル、優秀な人材を求める企業、遊休資産の活用を考えている人を結びつけることが出来たら空洞化解消に繋がります。玉翠会本部を窓口として各支部とネットワークを張ればこのことは可能ではないかと新たな玉翠会の機能として考察中です。構想が出来ましたらご協力願います。

最後になりましたが、本総会の開催に多大なご尽力をされた世話係の方々に深甚なる感謝を申し上げ挨拶とします。本日はおめでとうございます。

ごあいさつ

25年目の文化祭に寄せて

香川県立高松高等学校長

溝渕 利博



第25回東京玉翠会記念総会が「25年目の文化祭」のテーマのもと、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。日頃、皆様には母校の教育活動に対して格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、高松高校の第1回文化祭は、昭和25年12月22日から3日間、完全な学生の自治によって開催された、と『生徒会史』に記されています。発案者は第2代石塚澄子自治会長で、英義弘委員長を中心とした2年生の実行委員会が、統合もない時なので男女の仲を深め、学生生活を楽しむためにスケアダンス、ファイアストーム、バザー（うどん・ぜんざい）、正面アーチ、各部出し物を企画して県内で初めての文化祭を行っています。ファイアストームは、統合によって高中が引越すので、高中発祥の地である西グラウンドにお別れを告げるための記念行事としてぜひやらしてほしいとの申し出があり、許可されて始まったそうです。当時県下随一と折り紙をつけられた高松高校の文化祭は、その後も開催時期を11月、昭和51年からは9月に変え、内容もそれぞれの時代を反映させながら生徒主体の学校行事として現在までその伝統を受け継いでいます。今年の第57回文化祭は9月8日（土）9日（日）の両日に行われ、昨年度から始まった好評のホームカミングデーもこの時に併せて開催される予定ですので、ぜひ一度母校へもお出てください。

高松高校は、現在全日制が各学年8クラスの962名、定時制43名、通信制323名の合計1,328名の生徒たちが、高中の「至誠一貫」や県女の「雪持ち笹」の精神を受け継いで、勉強や部活動・生徒会活動等に積極的に取り組み、去年は難関大学合格者の増加数で全国1位になるなど着実に成果を上げています。6月には東京玉翠会の皆様のご協力を得て、生徒が先輩の職場等に訪問して職業観を育てるとともに、今後の進路選択に役立てるキャリア教育プログラムを実施しています。

「友なる者は其の徳を友とし（孟子）、久しくして之れを敬す（論語）」とあります。友人は、本来その人の徳を友とすることから始まり、長く付き合って一層尊敬し合う間柄でいたいものです。年齢を超え、世代を超えて集う本日の記念すべき総会が、今後皆様方の心と心の繋がりをより深め合い、東京玉翠会が益々ご発展されますよう心からご祈念申し上げ、ご挨拶といたします。



総 会 次 第

- 一、スペシャル オープニング オペラ歌手 林 康子様 (昭和37年卒)
 V. ベッリーニ『ノルマ』より “清らかな女神 - あゝ、あの愛が再び戻って来るなら”
- 一、開会の辞
- 一、黙祷 辻 義文 前会長 (高中第50回) を偲んで
- 一、東京玉翠会会長挨拶 渡辺 修会長 (昭和34年卒)
- 一、議事 一号議案 役員改選
 二号議案 活動報告
 三号議案 会計報告
 四号議案 監査報告
- 一、来賓紹介
- 一、来賓挨拶 玉翠会会長 大西 大介様 (昭和35年卒)
 高松高等学校長 溝渕 利博先生 (昭和41年卒)
- 一、図書購入資金進呈
- 一、乾杯 香川県知事 真鍋 武紀様 (昭和34年卒)
- 一、懇親会次第 1. 祝電披露
 2. 郷土スポーツチーム紹介「香川プロスポーツクラブ連絡協議会」
 3. マル秘プレゼントジャンケンゲーム
 4. 第25回記念総会幹事挨拶
 5. 次回総会担当幹事 (昭和59年卒) 紹介
 6. 新入会員紹介
 7. 校歌・応援歌斉唱・応援団エール (応援団・ブラスバンド・TMC)
- 一、閉会の辞

出演者紹介

林 康子(ソプラノ)

香川県東かがわ市出身。昭和37年香川県立高松高等学校卒業、東京藝術大学卒業、同大学院修了。イタリア政府留学生としてヴェルディ音楽院、スカラ座付属音楽学校で学ぶ。スカラ座付属音楽学校在学中に小スカラ座の3つのオペラに抜擢された。

2年目には先生であった大テノール、ジュゼッペ・ディ・ステファノに認められ、他のイタリア人の生徒達に『林のように歌うように』と言われたほどである。

イタリア留学後2年と6ヶ月の1972年3月、スカラ座の本舞台に『蝶々夫人』のタイトルロールで日本人として初めてデビューを果たした。続く73年のRAI主催の『ロッシーニ誕生180年記念コンクール』で世界注視の中、見事優勝した。



ロッシーニをレパートリーとするコンクールで優勝したことは、国際的に抜群のベルカント歌手（ロッシーニの他にベッリーニ、ドニゼッティ、ヴェルディの初期の作品、及びモーツァルトを歌える歌手）として世界が一瞬のうちに認めたという事である。

その後はまさしく破竹の勢いで、ヨーロッパのオペラ界で彼女を知らないものは居なかったといつてよいであろう。息つく間もないほどに世界の劇場から招聘され、ローマでの『泥棒かささぎ』、シカゴ・リリックオペラでの『マリア・ストゥアルダ』、ロンドン・コヴェント・ガーデン王立劇場での『ドン・ジョバンニ』『愛の妙薬』『ラ・ボエーム』など、それまで白人歌手の伝統であったレパートリーを、しかもベルカント・オペラのヒロインを東洋人である彼女に出演依頼が殺到したのである。彼女の声とテクニックと表現力がいかに他の追随を許さないかを証明した。

こうして50曲あまり（宗教曲を含めると80曲）をレパートリーとしてこなす、名実ともにプリマドンナの地位を確立した。

また、特筆されるのは、世界的ベルカント歌手としての活躍と平行して、600回以上と思われる『蝶々夫人』200回余、『ドン・ジョバンニ』を歌い分けることの出来る歌手は珍しい。そして誰もが夢見るスカラ座では、ロリン・マゼール指揮、浅利慶太演出の『蝶々夫人』（2シーズン）をはじめ、ヴェルディを歌う歌手には特に厳しいイタリアのなかで『ロンバルディア人』『アイダ』『二人のフォスカリ』などのヴェルディ作品に出演し、さらに『ラ・ボエーム』『道楽者のなりゆき』『コシ・ファン・トゥッテ』など計10本のオペラに、16年に渡り13プロダクションのタイトルロールで80回出演した。

その他、ロンドン・コヴェント・ガーデンでは5年連続して、ホセ・カレーラス等と共演しているほか、ローマ、フィレンツェ、ヴェローナなどイタリア各地の劇場は言うまでもなく、ウィーン、ミュンヘン、ベルリン、シカゴ等々、世界各地の劇場で文字通り世界的プリマドンナとして喝采を浴びる。

サントリー音楽賞、毎日芸術賞、ジロー・オペラ賞、よんでん芸術文化賞等を受賞。イタリアでも『金の射手座賞』など数多くの賞を受賞。その他DVD『蝶々夫人』（スカラ座）、アリア集『林康子「Canta L'Amore」～恋を歌う』『愛の妙薬』などライブ盤を含め多数のCDをリリースしている。

現在東京藝術大学教授。2002年より毎日音楽コンクール運営委員着任。藤原歌劇団団員。昨秋紫綬褒章受賞。

村上 尊志(ピアノ)

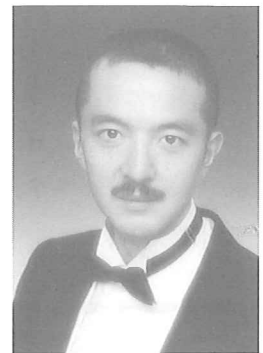
藤原歌劇団や新国立劇場のオペラ公演で、コレパティトゥーア＝歌手に音楽稽古をつけるピアニストとして活躍。指揮者、歌手、演出家から絶大な信頼を得ている音楽スタッフでオペラの他、声楽のリサイタルやアンサンブルに欠かせない存在である。

武蔵野音楽大学卒業。これまでに東敦子、林康子、市原多朗、出口正子、折江忠道、佐藤美枝子、幸田浩子等のリサイタル、G.カゾツラ、G.ジャコミーニ、R.ブルゾン、M.デヴィーア、M.アルバレスのオペラコンサートなどに出演した。

1990～91年、文化庁芸術家在外派遣研修員としてミラノに留学。スカラ座の副指揮者／ピアニストのマッツォラーに師事。ミラノ、フィレンツェ、パリでのコンサートに出演。

また、ヴェルサイユ劇場の《コシ・ファン・トゥッテ》練習ピアニストをつとめた。97年秋よりローム・ミュージック・ファンデーションのスカラ・シップを得、再度イタリアに留学した。

静岡国際オペラコンクールに第1回目より公式ピアニストとして参加。現在東京藝術大学オペラ科非常勤講師、及び声楽家伴奏助手。



なおこの紙面をお借りしまして、今回の企画につきまして大変ご尽力いただきました方々にお礼を申し上げます。ショパンピアノコンクールでも使用されるフルコンサートピアノSK-EXをご提供頂きました(株)河合楽器製作所・安部敏弘常勤監査役(S37卒)、カワイ音楽振興会・小山洋三専務理事、林さんとの連絡窓口白川真理さん(S52卒)、川上明里子さん(H18卒)、何と言っても全ての関係者の扇の要・神田会の岡崎洋さん(S37卒) 本当にありがとうございました。

議案書

第1号議案:役員改選

- ・任期満了に伴う会長、副会長、監事の改選(60ページの役員名簿をご参照下さい)

第2号議案:会務報告(活動報告)(平成18年4月～平成19年3月)

1. 第24回総会

- ・平成18年7月8日 ホテルパシフィック東京「萬葉の間」
～テーマ:「つながり～最近、なんしょんな?」
前年に引き続き参加者は1000名を超え、名実ともに「1000人総会」の定着を感じさせる総会でした。

2. 学年幹事会

- ①平成18年4月22日 第24回総会準備について (タダノ東京事務所)
- ②平成18年6月10日 " " (")
- ③平成18年11月25日 年度活動報告、第25回総会幹事団紹介、幹事慰労等 (如水会館)
- ④平成19年3月10日 第25回記念総会準備について (タダノ東京事務所)

3. 常任幹事会

- ・平成18年11月25日 年度活動報告、第25回記念総会の企画について等 (如水会館)

4. 総会幹事団引継会

- ・平成18年10月14日 S57卒業生からS58年卒業生への総会準備に関する引継会。
事務局からは、事務局長および総務パート員が参加しました。
(永楽倶楽部)

5. 高高修学旅行におけるOB職場訪問受入れ

- ①平成18年6月22日 高高2年生約240名を渡辺会長が理事長をされているJETROを始めとして25ヶ所で受入れ(前年より2ヶ所増加)
各職場の概要説明や見学に加え、OBとしての職場観、仕事観なども披露してもらい、高高生にとって自分の将来を考えるに当り、できる限り参考になるものを目指しました。
- ②平成18年12月6日 研修旅行の事前視察のため上京された高高的先生と次年度計画についての打ち合わせを実施しました。

*今年も6月21日の受入れ実施を目指し、現在準備を進めております。

6. 他支部との交流

- ・平成18年9月30日 関西玉翠会総会に事務局員が出席しました。(帝国ホテル大阪)

7. その他

- ・平成19年3月6日 初めての試みとして、高高卒業式において、支部紹介資料「Welcome to our 玉翠会～玉翠会支部のご案内～」を卒業生に配布しました。
この資料は高高および他の4支部と連携、協力して作成したものです。

平成18年度収支計算書（案）

自 平成18年4月1日
至 平成19年3月31日

東京玉翠会
会長 渡辺 修

（特別会計）

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会場使用料	4,539,473	総会出席会費	5,837,000
会場運営費	883,597	男性 570人	
総会準備費	1,692,939	女性 310人	
図書寄付金	150,000	学生 98人	
プログラム制作費	652,989	寄付金収入	280,000
一般会計への繰入	498,969	雑収入	2,300,967
合計	8,417,967	合計	8,417,967

（一般会計）

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会議費他	406,947	前期繰越金	8,602,400
通信費雑費	59,095	預金利子	3,072
次年度立替金	2,000,000	前年度立替金	2,000,000
		特別会計より繰入	498,969
次期繰越金	8,638,399		
合計	11,104,441	合計	11,104,441

次期繰越金

内訳（イ）百十四銀行東京支店

普通預金 No.125044		3,601,495円
定期預金（通帳式定期）	満期 平19年9月7日	1,714,819円
定期預金（通帳式定期）	満期 平19年6月14日	2,130,559円
定期預金（通帳式定期）	満期 平19年6月14日	1,170,430円

（ロ）手持現金		21,096円
合計		<u>8,638,399円</u>

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金 1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なる事を認める。

平成19年5月7日

監事 岡内 伸一 (印)
同 松本 僑子 (印)
同 合地 仁美 (印)

【東京玉翠会 事務局体制】

【事務局／代表電話番号:048-878-7858(岩崎)】

担当部門	担当ミッション	事務局員
事務局長	※事務局の統括	岩崎 昭宏(S49) 代行:北村篤孝(S49)
会計担当	<ul style="list-style-type: none"> 東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 総会会計監査担当 	前田 勇(S38) 淵崎 正弘(S50) 前川 仁(S57)
総務パート	※事務局局務全般担当(総会幹事団サポート主担当) <ul style="list-style-type: none"> 各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 長年の懸案である東京玉翠会としての全体名簿作成 総会準備における希望年度からの学年名簿手配対応など 一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 メーリングリスト担当(メーリングリストを活用してネット事務局機能の充実を図る) ～各担当事務局員はメーリングリストに登録～ 	北村 篤孝(S49) 小山 宏記(S53) 土田 充(S53) 長尾みどり(S53) 庄村 敦子(S54) 三好 英彦(S56) 本田 博之(S57)
HPパート	<ul style="list-style-type: none"> 現在すでに存在している「東京玉翠会ホームページ」の管理・維持対応及び新企画検討など。 	土居 範行(S47)
総会パート	※幹事年度の、「横の繋がり・結束を強化する『場』であり、東京玉翠会の老若の信頼の絆を理解するきっかけの『場』」として位置づけ。 <ul style="list-style-type: none"> 年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など。 学年の自主性尊重:前年踏襲を排除し、学年幹事団の体力に合わせた総会準備活動が大前提。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">卒業25年目 学年幹事</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">受付</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">卒業23年目 学年幹事</div>
高高玉翠会パート	※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化することで、東京玉翠会の組織力、ステータスの向上を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> 高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など。 玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など。 	佐藤ひとみ(S51) 大喜多俊彦(S51) 小見山紀絵(S56) 榊原みどり(S56) 辻 篤(S57) 斉藤 利幸(H1)
高中会 晩翠会パート	<ul style="list-style-type: none"> 高中会窓口。総会における高中関係者対応など。 晩翠会窓口。総会における晩翠関係者対応など。 	入江 久(S42) 小島 豊子(S43) 池上 晴英(S45) 外丸 香代(S56)
同好会 パート	<ul style="list-style-type: none"> 各同好会の活動状況を把握し、その活性化を企図するとともに、新サークル結成も支援。 総会における各種同好会紹介など同好会活動の事務局的位置づけ。 	神崎 俊(S52) 植松 健(S52) 野中 真理(S52) 合地 仁美(S52)

【東京玉翠会の軌跡:歴史年表】

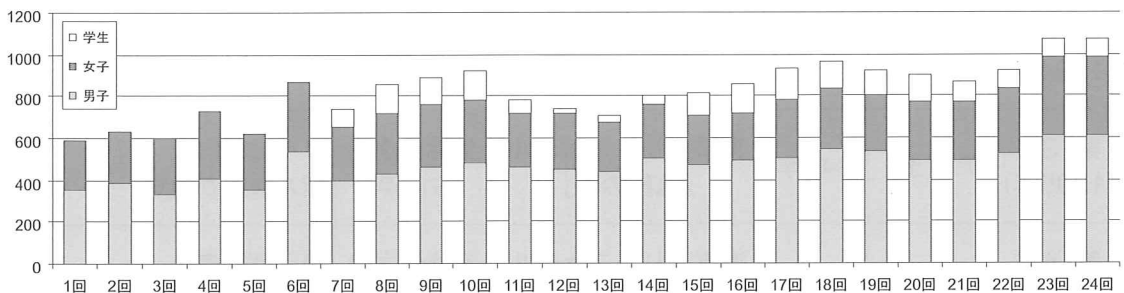
年	月日	できごと	
1891	M24	10月 讃岐婦人進徳会により、進徳女学校設立 (M35年に県立に移管、香川県立高松高等女学校(高女)と改称)	
1893	M26	5月 香川県尋常中学校設立 (M32年に香川県立高松中学校(高中)と改称)	
1948	S23	4月 新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称	
1949	S24	4月 旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、香川県立高松高等学校を設置	
1950	S25	1月 高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晩翠会」合同し、「玉翠会」として発足 3月 高松高等学校第1期生卒業	
1959	S34	(この頃、晩翠会東京支部総会始まる)	
1968	S43	(この頃、東京高中会始まる)	
1974	S49	(S25-27卒合同同窓会(於:讃岐茶屋、参加者:100名程度)) (東京高高会開催の気運高まる)	東京 高中会 晩翠会
	12.14	第1回「東京高高会準備会」打合せ(於:百十四銀行東京支店)	
1975	S50	5.17 第1回東京高高会開催[幹事年:S25、26卒中心] (於:東京プリンスホテル・サンフラワーホール) (初代会長:多田野久氏、参加者:262名)	
1976	S51	6.19 第2回東京高高会[幹事年:S27卒] (於:マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立)	東京 高中会 晩翠会 高高会
1981	S56	(この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める)	
1982	S57	5.15 東京玉翠会発足三会同準備委員会 6.26 第8回東京高高会[幹事年:S33卒] (於:ホテルオークラ・曙の間)	並存
	10.18	第15回東京高中会(於:霞ヶ関ビル35階) 第24回晩翠会東京支部総会(於:東條会館)	
1983	S58	3.4 第1回東京玉翠会準備三会同委員会(於:タダノ東京支社) (3月19日第2回準備会、4月23日第3回準備会) 6.25 東京玉翠会設立、第1回東京玉翠会総会開催[幹事年:S34卒] (於:如水会館、初代会長:平井健吉氏、参加者:639名) 11.5 高松高校創立90周年祝賀会(於:高松)	
1984	S59	6.23 第2回東京玉翠会総会[幹事年:S35卒] (会場を赤坂プリンスホテル・クリスタルパレスに移す)	
1992	H4	7.4 第10回東京玉翠会総会[幹事年:S43卒] (会場を東京プリンスホテル・鳳凰の間に移す)	東京 玉翠会
1993	H5	11.27 高松高校創立100周年記念式典・祝賀会(於:高松)	
2003	H15	7.12 第21回東京玉翠会総会 [幹事年: S54卒] (会場をホテルパシフィック東京・萬葉の間に移し、現在に至る)	

【東京玉翠会総会の歴史】

年	日付	幹事	会 場	会 長	テ ー マ
第1回 (1983年)	6.25(土)	S34卒	如水会館	平井 健吉 (T7卒)	—
第2回 (1984年)	6.23(土)	S35卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	—
第3回 (1985年)	6.15(土)	S36卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	—
第4回 (1986年)	7.5(土)	S37卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	—
第5回 (1987年)	6.20(土)	S38卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	—
第6回 (1988年)	6.25(土)	S39卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	わたっていい友！
第7回 (1989年)	6.17(土)	S40卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 (T7卒)	母校の昭和史
第8回 (1990年)	6.30(土)	S41卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 (S5卒)	文化祭の青春
第9回 (1991年)	7.13(土)	S42卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 (S5卒)	グッバイ！旧校舎 ハロー！新校舎
第10回 (1992年)	7.4(土)	S43卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	大島 功 (S5卒)	2001年のTAKAMATSU 東京の中の讃岐
第11回 (1993年)	7.10(土)	S44卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	大島 功 (S5卒)	高松高等学校百年の歩み 随筆：母校の思い出など
第12回 (1994年)	7.9(土)	S45卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	宮井仁之助 (S14卒)	101年いま新たな出会い
第13回 (1995年)	7.1(土)	S46卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	宮井仁之助 (S14卒)	リ・ユニオン 新たな結び合い
第14回 (1996年)	7.13(土)	S47卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	宮井仁之助 (S14卒)	集えば青春… ふとく あつく ながく

年	日付	幹事	会場	会長	テーマ
第15回 (1997年)	7.12(土)	S48卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	宮井仁之助 (S14卒)	どなんしょんな？ たまには来まい -The King's Sanukibenとの出会い-
第16回 (1998年)	7.11(土)	S49卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	辻 義文 (S20卒)	いま“シンプル”に SHALL WE 高松？
第17回 (1999年)	7.10(土)	S50卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	辻 義文 (S20卒)	平成いい(11)年の7の月、 集えば元気が湧いてくる！
第18回 (2000年)	7.1(土)	S51卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	辻 義文 (S20卒)	20世紀のフィナーレ そして21世紀へ～歴史と 未来を語り合うタベ
第19回 (2001年)	7.14(土)	S52卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	辻 義文 (S20卒)	温故知新 ～世紀新たな陽に映えて
第20回 (2002年)	7.13(土)	S53卒	東京プリンスホテル 「鳳凰の間」	辻 義文 (S20卒)	来まい、食べまい、話しま い。20年目の玉翠祭
第21回 (2003年)	7.12(土)	S54卒	ホテルパシフィック東京 「萬葉の間」	辻 義文 (S20卒)	さぬぎ～マイブーム ～自分の中にある讃岐をふ りかえってみませんか～
第22回 (2004年)	7.10(土)	S55卒	ホテルパシフィック東京 「萬葉の間」	辻 義文 (S20卒)	東京玉翠会再発見 ～新たな四半世紀に向けて～
第23回 (2005年)	7.9(土)	S56卒	ホテルパシフィック東京 「萬葉の間」	辻 義文 (S20卒)	おいでませ 夏だ！祭りだ！全員集合！
第24回 (2006年)	7.8(土)	S57卒	ホテルパシフィック東京 「萬葉の間」	渡辺 修 (S34卒)	つながり 最近、なんしょんな？

【東京玉翠会総会参加者人数】





特集

25年目の文化祭



上▶昭和54年 高松港(写真提供 / 高松市歴史博物館)
下▶平成18年 高松サンボット地区(写真提供 / 高松市役所)

25	年	前	の	
校舎				と
				今



高高が新校舎になって以来、初めて足を踏みいれました。旧正門は同じ場所に残されており長い月日の経過を感じさせない何かがありました。正門前で同級生を待っている間、高校時代にタイムスリップする感じがあり、それまで忘れていた様々な出来事を走馬灯のように思い出しました。そして、合流した友人と私の気分は高校生にすっかり戻っていたと思います。

現在の正門には、校章がつけられています。スチール製の正門に校章というのは、なんだか都内の学校のイメージがしました。



校舎に入った一階の奥に旧校舎の階段と柱が展示されています。階段は5段、上がることも可能です。しかし、高校1年の親子面談が何かで、友達の母親のヒールが階段の穴にすっぽりはまり大変だった事、階段の多くは反っていた事などを考えると、とても状態がいいところが残されていると思いました。

また、中庭に据付けられているベンチの一部は、旧階段の手摺を利用していました。右の写真のとおり、「旧校舎記念」というプレートがつけられています。古い手摺の色が、程よく茶色で、おしゃれなベンチでありました。



旧校舎記念(階段手摺板)
平成5年6月1日制作



新校舎は、白亜の5階建て。各階毎に各教科のメディアセンターとゼミ室、コミュニティスペース、教科職員室型となっているそうです。また、普通教室には空調設備が設置されています。

遥か25、26年前の夏季講習の時、教室の窓枠が歪んでいて開かず、暑すぎて、気持ち悪くなった私達の学生生活は何だったんだろうと思いました。



校舎の中央には、ランドマークの螺旋階段塔と時計台があり、吹き抜けオープンスペースのプラザでは、毎年文化祭展示や「第九・歓喜の歌」演奏発表会などが行われています。

セミナーハウス「アルカディア」(屋上は、プール)では各クラスや生徒会、部活動などで研修会や合宿などが行われています。



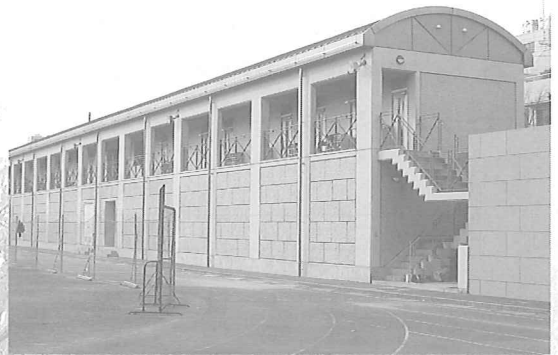
グラウンドは、土ではなく東京のと真ん中のようなイメージがありました。

もちろん昔のまま、工芸高校横の第2グラウンドは土のグラウンドとなっています。

またどうしても最後に見たかった楠木の太木。新緑から夏にかけて、そう制服が半袖に変わる頃の時期、クラス前の廊下から楠木をぼっと眺めるのが大好きでした。

今は、旧正門前に植え替えられています。昔の太木のイメージはなく、大きさが半分になった感じでした。

若干昔より弱ったイメージはありますが、新緑の葉をつけ、懸命に生きているという印象を受けました。



授 業

今から25年前の昭和57年、当時の全日制高松高校3年は、文系型7クラス理系型5クラス(男子のみの「野郎組」が2クラス)の合計12クラスでした。学年別では、3年が男子330名、女子203名の合計533名、2年が男子276名、女子215名の合計491名、1年が男子267名、女子183名の合計450名。先生方は岩本校長先生の下、国語科13人、英語科13人、数学科13人、社会科13人、理科12人、家庭科3人、芸術4人、体育科13人といった陣容でした。

ここに、3年1組(文系型クラス)の時間割があります。月曜日から金曜日は午前中4時間、午後2時間の1日6時間制。3時間目と4時間目の休み時間が少し長めで、早弁する者も多数いた記憶があります。当時は土曜日にも午前中4時間は授業でした。

高松高校3年1組時間割(1982年度:文系クラス)

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜
1	英語 C	古典古文	英語 R	英語 C	地 理	古典古文
2	数 甲	生 物	化 学	日 / 地	数 乙	英語 R
3	地 理	数 甲	数 乙	数 甲	現 国	日 本 史
4	日 本 史	英語 R	H R	英語 R	全校クラブ	体 育
5	体 育	化 学	地 理	古典漢文	生 物	
6	現 国	日 本 史	現 国	体 育	英語 C	

日/地=日本史/地理(隔週)

現在の高松高校の授業は1コマ65分×5コマとなっています。2時間目と3時間目の間の「昼休み」が25分間、3時間目と4時間目の間の「昼休み」が30分間となっています。1年1組(平成18年度)の時間割を見ますと、A週/B週の2パターンの時間割が組まれています。オーラルコミュニケーションや情報など、25年前には無かった科目もあります。

高松高校1年1組時間割(2006年度)

A週		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1	8:45-9:50	生 物	現 文	数 甲	英語 I	O C
2	10:00-11:05	体 育	数 乙	現代社会	古 典	家 庭
3	11:30-12:35	数 甲	O C	現 文	生 物	芸 術
4	13:05-14:10	英語 I	保 健	芸 術	数 甲	数 乙
5	14:20-15:25	古 典	家 庭	体 育	H R	情 報

B週		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1	8:45-9:50	英語 I	生 物	生 物	英語 I	O C
2	10:00-11:05	体 育	情 報	古 典	数 甲	古 典
3	11:30-12:35	数 甲	家 庭	現 社	現 文	数 乙
4	13:05-14:10	現 文	数 乙	O C	生 物	芸 術
5	14:20-15:25	現 社	英語 I	体 育	H R	情 報

OC=オーラル・コミュニケーション 現社=現代社会

文化祭とならぶもう一つの大きなイベントとして「体育祭」があります。我々幹事団が高校2年生の時の「第33回体育祭」は、香東川河川敷運動公園で1986年5月1日に行われました。プログラムは開会式の後まずは全員で高高体操。それから2、3年男子による「組立て体操」、2、3年女子による「リズム体操」。次いでクラス対抗競技のソフトボール（男子）、バレーボール（女子）、サッカー（2、3年男子）。最後は1週約200メートルの陸上リレーで幕引き。球技の勝ち負けとりレーの順位が得点となる「クラス対抗」だったので、熱のこもった試合をしたものでした。

更衣場がなかったため体操服姿で現地に集合だったのですが、「ハチマキ」と「靴下」をクラスで揃えるのが当時の流行で、クラスの女子が張り切って個性的なハチマキを準備してくれた事を思い出します。



2006年は「高高スポーツフェスタ2006」として、5月9日に屋島陸上競技場で開催されました。開会式の後高高体操を全員で演技した後、2、3年による組み立て体操。学年別クラス対抗競技は、矢切の渡しと3人4脚リレーが全学年、それから3年「大縄」、2年「台風の目」、1年「20人21脚」を行った後、全学年のドッジボール、男子のみの騎馬戦、女子のみの棒引きをやり、最後はスウェーデンリレーとかなり盛りだくさんの内容です。

パンフレットには、全競技の順位別得点も記載されており、優勝・準優勝・3位の他に「ベストフラッグ賞」「ベストゼッケン賞」が設けられている所を見ますと、今も事前準備で凝ったゼッケンや応援用フラッグ作りを高高生はやっているようです。



体育祭、得意のバレーで大張り切り！はちまきの4色リバーシブルはちょっとやりすぎました。

修学旅行から研修旅行へ

25年前の修学旅行は、観光名所を見て回るいわば物見遊山の旅でした。当時は、今ほど頻繁に旅行に行く習慣もなかったので、新幹線に乗れるだけでもわくわくしたものです。修学旅行自体の思い出より、12クラスを二つのグループに分けて行くと発表されてからのさまざまな波紋のほうが強く心に残っています。そのわけ方に、いろいろ噂がながれ、そのたび一喜一憂したものです。りんご狩りをしたり、富士急ハイランドで遊んだり、富士五合目に登ったり、上高地を散策したりと楽しい楽しいで終わった修学旅行でした。



富士急ハイランド
パスポート



昭和四四年卒
広島・山口方面(宮島・秋吉台・綿帯橋)

昭和四九年卒
黒部ダム・蓼科高原

昭和五〇年卒
霧ヶ峰・蓼科・志賀高原・富士山・白糸の滝

昭和五二年卒
信州・富士急ハイランド・軽井沢・河口湖

昭和五六年卒
富士急ハイランド・上高地・白樺湖・富士山

昭和五七年卒
信州・富士急ハイランド・河口湖・上高地

昭和五八年卒
上高地・富士急ハイランド・富士山・白糸の滝

〈二組に分かれる〉

昭和五九年卒
信州(白樺湖・小淵沢・軽井沢・富士)

昭和六三年卒
上高地・松本城・富士急ハイランド・芦ノ湖

平成元年卒
箱根・高山・富士急ハイランド・上高地

平成二年卒
高山・上高地・白樺湖・富士急ハイランド・白糸の滝

平成三年卒
東京(箱根・彫刻の森美術館・デイズニールランド)

平成四年卒
東京(箱根・彫刻の森美術館・デイズニールランド)

平成五年卒
東京(箱根・彫刻の森美術館・デイズニールランド)

平成六年卒
信州・上高地

平成七年卒
東京(彫刻の森美術館・東京タワー)

平成一〇年卒
東京

平成十六年卒
北海道(ニセコ・小樽・札幌など)

信州高原の旅1週間

たまたま丸亀高校と同じ週、内容も同じでした。
【S50年卒】

信州・富士急ハイランド時代

新幹線を貸切にして三島に入る。バスに乗り換え転々と…

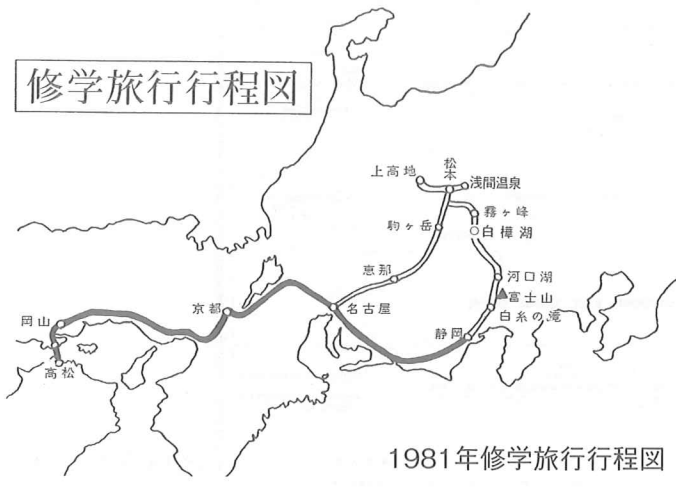
まだデイズニールランドがなかった!

【S56年卒】

箱根・東京・デイズニールランドへ
班ごとの一日フリー行動がある。



修学旅行の行き先はどのように、変わっていったのか、その変遷に興味を持ち、東京玉翠会の幹事の皆様にご協力いただき、アンケートを取らせていただきました。3月10日の第1回学年幹事会にご出席いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。簡単に作成させていただいた修学旅行変遷史を掲載させていただきます。



1981年修学旅行行程図

修学旅行変遷史

アンケート結果より

昭和十九年卒 修学旅行はなかった

昭和二十年卒 修学旅行はなかった

昭和二十三年卒 修学旅行はなかった

昭和二十七年卒 別府……米持参、女子のみ

昭和三十年卒 修学旅行はなかった

昭和三十一年卒 東京・日光……希望者女子のみ（男子は各地へ受験）

昭和三十二年卒 高知方面（桂浜他）……車中泊（一泊）

昭和三十四年卒 東京（上野）・日光・熱海……女子のみ

昭和三十五年卒 広島・宮島・秋吉台（一泊）

昭和三十六年卒 秋吉台・厳島神社

昭和三十七年卒 鳥取（大山）

昭和三十八年卒 山陰（出雲大社・大山・皆生温泉小泉八雲記念館・鳥取砂丘・宍道湖）

鳥取砂丘・宍道湖

昭和三十九年卒 宮島

昭和四〇年卒 広島・山口・北九州

昭和四一年卒 岩国・宮島・秋吉台・湯田温泉泊

昭和四二年卒 広島原爆ドーム資料館・宮島厳島神社・綿帯橋・青戸大橋

青戸大橋

昭和四三年卒 広島・秋吉台

男子ばかりの高中と女子ばかりの県女で男女が同じ旅館に泊まることに教員の意見がまとまらず、挙行せず。戦災で財政的負担が大変だったことも原因。 【S27年卒】

16組だったので、一日遅れ2グループに分かれてバスで行った。 【S43年卒】

山陽山陰、車中一泊、ホテル一泊、夜間に高高出発し、宇高連絡船にて宇野発の夜行列車で山陰地方へ 【S38年卒】

就職組女子のみ 同好会的旅行

修学旅行行程書

香川県立高松高等学校 様

行先	期日	人数	乗車	先送	乗人数	積込日	乗込後	積込場所
信州~東京	平成18年 6月29日(金)~31日(日)	男女 319	20	339		平成18年 4月7日		

日次	期日	行 程	備 考
1	6/20 (木)	学校→岡山 山 松→名古屋 名古屋→白 樽 湖(金) 07:50 09:40 10:17 (伊勢鉄道)12:02 12:20 13:50 15:00 17:20頃	自由レポート 池の平ホテル 〒731-0337 長野県長野市白旗 TEL: 019-44-3111 FAX: 019-42-4114
2	6/21 (金)	*クラス別見学研修(別紙行程) ホテル→河口湖 富士山周辺/角押し谷 旧根井沢助業/大湯谷 箱根地区 他をクラス別により選択	ホテル メトロポリタンエドモント 〒112-8110 東京都千代田区三田1丁目15-4 TEL: 03-2319-3111 FAX: 03-2319-4371 (喫煙場あり)
3	6/22 (木)	関東近辺グループ別研修活動 玉翠08/各大学/つくば各研究所等 を訪問/別紙研修 別紙一覽	上記ホテル泊
4	6/23 (金)	ホテル→都内研修: 候補地 上野公園/浅草(浅草寺)/両国等 東京駅→山手線→山手駅→大塚→学校 08:30 09:00 10:23 10:50 11:33 15:02 15:30 17:15頃	*日は現在のダイヤを参照しております。 *都内でのレギュラー列車は毎日乗車が可能です。
記 事		JR ○○○○ 徒歩 ○○○○ 飛行機 ○○○○ 船 ○○○○ バス ○○○○ JRバス ○○○○ 予約 ○○○○ 徒歩 ○○○○ 乗車 ○○○○ A 月金 (金) 下宿入場見学 (金) 高松市南町1-1-1 香川県立高松高等学校 高松支店 TEL: 019451-3131	

2006年修学旅行
行程表

そして、現在の高松の修学旅行は、一昨年から研修旅行「東京セミナー」に改編されました。行程の半分は従来と同じく諏訪湖、松本城、河口湖、箱根等を観光します。残り半分は、東京セミナーと名づけられた、言わばキャリア教育プログラムです。ここでは、初めて耳にする方も多いためと思いますので、東京セミナーについて紹介します。(香川県報道発表資料より抜粋)

東京セミナーとは、生徒達が東京やその周辺の官庁・大学・企業等への先輩訪問研修を通じて、生きた職業観や勤労観を学ぶとともに、高校生の目線で感じた内容を研修レポートにまとめるなどして、今後の進路選択やキャリア形成に役立てるもので、訪問先は生徒が選び、自分たちで計画を立てるなど生徒の自主性を大切にしています。このキャリア教育プログラムは県内で初めての取り組みであり、生徒から見れば将来自分は何を学びどのような職業に就きたいかなど、自分の進路や生き方を発見するキャリアデザイン学習であるとともに、先輩から見れば、後輩達に向けて発信する『大学及び職業世界への招待状』でもあります。

東京玉翠会が、先頭にたって協力しているのは、言うまでもありません。

■平成18年度 高松高校研修旅行研修先一覧■

東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻、同大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻、帝京大学医学部救命救急センター(日本で初めてつくられた救命救急センター)、東京工業大学 原子炉工学研究所、早稲田大学、東京都臨床医学総合研究所、国土交通省、警視庁、ジェットロ(日本貿易振興機構)、ベルギービール広報センター(ベルギー大使館関係)、プランツアソシエイツ(建築事務所)、マイクロソフト、三井住友銀行、ナイキジャパン、弁護士事務所、ホテルグランパシフィックメリディアン、日本フィルハーモニー、NHK、日本テレビ、テレビ朝日、電通、東芝、ソニー、三菱重工業、大成建設、エスビー食品、エイベックス、ヤマハ音楽振興会、日活、国立音楽大学、東京薬科大学、東京音楽大学、葛西臨海水族館、サウジアラビア大使館



文化祭 ～1981年頃 テーマ開拓フロンティア～



1981年プログラム

私の高校時代の思い出でとても大きな比重を占める文化祭の思い出。

1年生では喫茶店を、当時の人気スポットの「グリーンハウス」を真似て「クリーンハウス」とネーミングし、かわいいエプロンをつけてフルーツローゼやパフェを売りました。バイト禁止の校則でウエイトレスに憧れていたもので、はりきりました。

2年生は主役と言ってもいいです。文化祭超人気出し物、お化け屋敷やフィーリングカップル5対5、祭りの出店や恋ピュータ大作戦などテレビの人気番組を模していました。それで、文化祭直後の新聞で思い切り「物まねに過ぎない今の高校生の創造性の欠如に嘆く」とバッシングされ憤怒したものです。



前夜祭ミス高高コンテスト

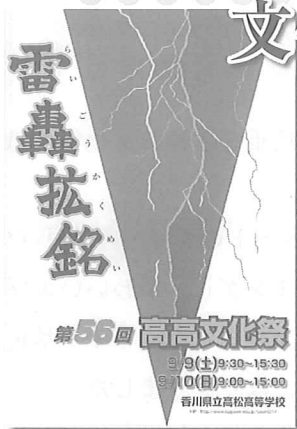


展示:凱旋門と恐竜

3年生はクラス対抗の出し物を体育館で競いました。わがクラスはスケバンもの；セーラー服と機関銃もどき出し物でした。憧れの明善高校のセーラーを借りてきて、今にして思えば日常の抑圧された環境で、文化祭が何をしてもゆるされる煩惱の表れだったのでしょうか？

でも一番の楽しみは前夜祭にありました。いつから始まった伝統かわかりませんが、名物「ミス高高」男子生徒が女生徒に化けて美？を競うという代物……自分が女子で関係ない立場なのでおもしろかったと言えるのかもしれませんが、是非大人になられた姿をみてみたいと思わせる美少年達でしたね（笑）結局一度も実現しなかったキャンプファイヤーにフォークダンス、先輩からひとしきり楽しかった思い出を聞いていたので、残念でなりませんでした。3年生の時にこれが最後のチャンスと生徒会主催で昼休みに急遽フォークダンスを無理やり踊りました。みんなあこがれの〇〇さんと手をつなげて至極満足していました。文化祭当日のみならず、みんなで居残り残留特別届けを出して、夜遅く（9時頃）まで準備したことも忘れられない青春の思い出です～。

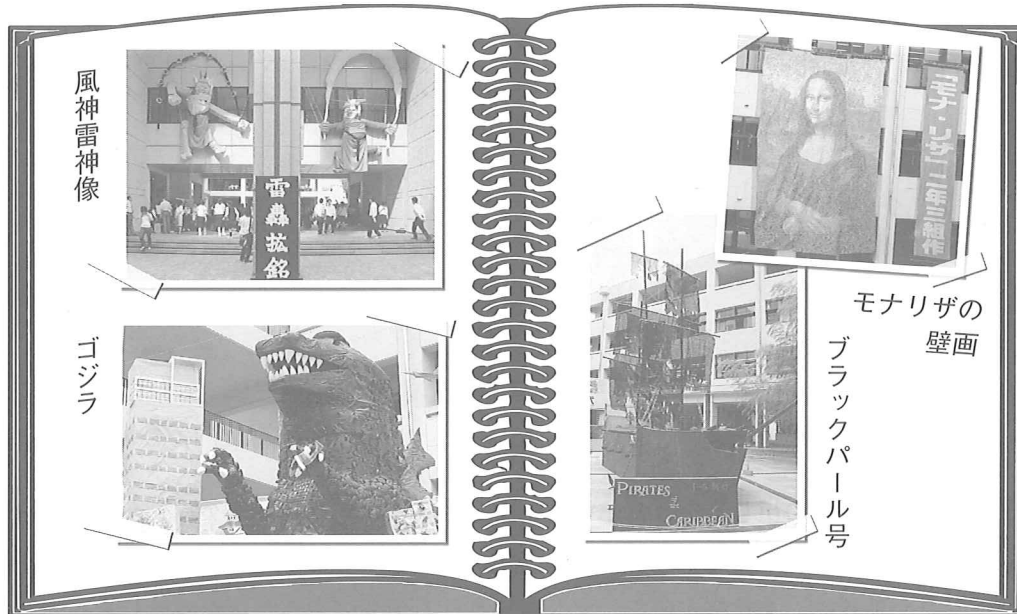
文化祭 ~2006年 テーマ雷轟拈銘~



2006年プログラム

(昨年実際文化祭を視かれた方に感想をお聞きしました。)

私たちの頃とは、ずいぶん様変わりしたなあという印象でした。テレビ番組のパロディのようなものは一切なく、真面目なテーマのものばかりでした。私たちの頃より、本当の意味での文化祭って感じがします。吹奏楽部、オーケストラ部、軽音楽部、コーラス部など音楽関係の部活動の発表は言うまでもなく、とてもすばらしく感動的で、個人的にもダンスやギターなどの特技が多様化していて、いろいろな才能に驚かされます。勉強以外にスポーツや音楽などにも一生懸命取り組んでいるのがよくわかりました。



1日目の夕方にNight Festivalがあります。キャンプファイヤーもフォークダンスもミス高高ありません。グラウンドは使わず、体育館で、有志による出し物を楽しむというものです。たとえば、陸上部男子5人による踊り大塚愛の「さくらんぼ」、吹奏楽部によるジャズ演奏、弾き語り等など。創作ダンスの発表もなくなり、今はダンス部による発表があります。ストリートダンス、ヒップホップ、パントマイムなどかなりの腕前とか……曲や衣装、小道具にも趣向を凝らし、トークも上手で盛り上がったようです。

【文化祭史 ～高松高校第30回文化祭プログラムより抜粋～】

昭和25年	第1回	クリスマスに開催。目玉はスケアダンス、競輪宣伝用バスを借りて、市内を宣伝してまわった。クリスマス前のダンス気分もあったせい、当日は押すな押すなの大盛況。「高高へ行けばダンスができる。」というので、明善、香大などから大勢くり込んだ。大成功であった。
昭和27年	第3回	4万円の赤字出る。自治会、首がまわらなくなる。
昭和28年	×	予算不足で中止、第1回芸能祭に変身。バザー、スケアダンス条件つきで実施。
昭和32年	第7回	仮装行列、ファイアーストーム、弁論大会、校友会展示審査始まる。
昭和33年	第8回	統合10周年記念。演劇が非常に多かった。
昭和34年	第9回	ある役員が一週間授業を休み、文化祭準備に没頭し、深夜まで仕事と取り組んでいたため当日倒れてしまった。新しい企画として「もの言う会」議題は「現行の普通科高校教育課程は将来いかに役立つか」ファイアーストーム初めて女子に公開。
昭和35年	第10回	女子創作ダンス始まる。高高音頭できる。紅白歌合戦復活。
昭和36年	第11回	ファイアーストーム中止、前年、乱れたので、学校が理由をこじつけて許可せず。
昭和37年	第12回	高商との応援交歓会成功する。
昭和38年	第13回	高高創立70周年記念祭と重なり、二階は高中、三階は県女、四階は高高についての資料を展示。クラス対抗コーラス始まる。文化祭が学校行事になる。
昭和40年	第15回	放送局と協力して、テレビ設置。ステージの番組を中継。ボンファイヤー、木材からドラムカン使用に変わる。
昭和41年	第16回	この年より文化祭に統一テーマ。討論会、弁論大会。前夜祭で高松おどりを。
昭和42年	第17回	広告を取らないこととなり、予算大幅に減る。クラス対抗で弁論大会。新たに演会を。10月15・16、例年より2週間早まる。
昭和47年	第22回	第一回よりの伝統のスケアダンス廃止。期間が前年までの2日間より3日間に延びる。
昭和48年	第23回	仮装行列廃止。中庭ステージ設置。
昭和51年	第26回	秋山生徒会長の「中止宣言」にもめにもめ、文化祭の意義問われる。文化祭テーマソングできる。この年より9月実地に。

■ 高校時代の思いでコラムより

私どもの学年は（と申しましても前からそうだったのだと思いますが）文化祭（前夜祭を含む）当日中はもちろん練習の段階からスクエア・ダンスの相手は、男性からの申し込み制でした。——実は申し込みされましたのに、勇気を持って申し込みいただいた方には本当に申し訳なかったのですが、断ってしまいました。今から思えば断ったことが残念で…。後悔しています。
 〈昭和42年卒M.H〉

偶然過去のプログラムを調べていて見つけました。とてもおもしろいと、今回掲載させていただきましたが、ご自分の在校時を思い出されてどうでしたでしょうか。もっとこんなこともあったとお思いかもしれませんが、お許しください。そして、いつか欠けている文化祭史を穴埋めしてくださる方が現れますことを、期待しつつ、筆を置かせていただきます。



★

高松 ランドマーク



★

中央通り



(写真提供/株四国新聞社)

★



写真3-1

(写真提供/森本康雄様 協力/香川県歴史博物館)



写真3-2

(写真提供/高松琴平電気鉄道株)

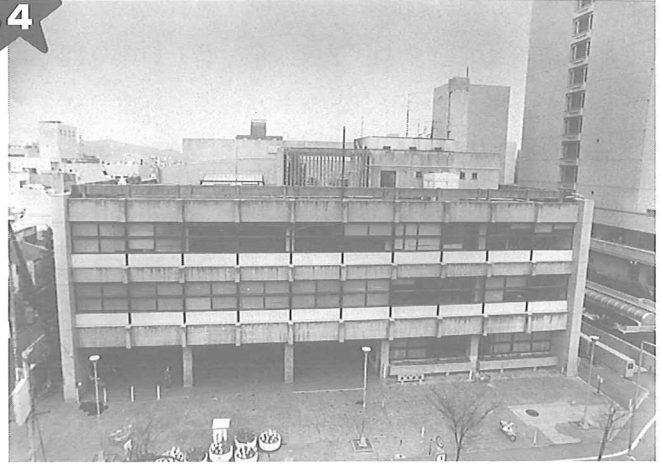
3年生の夏休み、中庭にあった大きな木(旧体育館横)に友人と登りました。見つかったら叱られるだろうし、登ってみたいし、ドキドキして、でもやっちゃいました。
(昭和44年卒 T.E)

東京玉翠会25年の歴史とともに、高松の街も様変わりしています。そこで高松の主なランドマークについて、その変遷を追ってみました。あなたはいくつわかる？ 答えは次のページに。

今昔



★4



(写真提供/株四国新聞社)

★5



(写真提供/矢野慶之助様)

★6



写真6-1

(写真提供/高松丸亀町商店街振興組合)



写真6-2

(写真提供/四国旅客鉄道株)

3年の夏喫茶店で喫煙中生徒指導の畠山武史先生に見つかった。公の場では吸うなお咎め無し。

(昭和33年卒 井上 榮)

★1 県立図書館

市役所の正面に芦原義信氏設計の県立図書館がありました。前庭には石彫家・流政之氏の石組が飾られています。平成六年に新しい県立図書館が香川インテリジェントパーク（林町）に新築移転したことに伴い、現在は、国際交流会館「アイバル香川」となっています。筆者の在学時には高高生がよく利用していて、特に中間や期末試験の前には情報交換の場でもありました。また、南側にあった駄菓子屋「万寿園」も部活帰りの高高生に人気があったようです。24ページ写真は現在のアイバル香川。上の写真は林町（旧空港跡地）の新しい県立図書館。



(写真提供 / 香川県立図書館)

★2 中央球場

高高から瓦町方向に徒歩5分の場所に高松市立中央球場がありました。高高生が野球部の試合を応援しに行くには絶好のロケーションでしたが、1982年に閉鎖。跡地は中央公園になっています。24ページ写真は、1982年のもの。右の写真は生島町の県営野球場（2007年よりサーパススタジアム）県営野球場は香川オリーブガイナースが本拠地として使用しています。



★3 琴電瓦町駅

言わずと知れた琴電のターミナル駅です。かつては3番ホームでスイッチバックすることによって築港方面から志度線に直通運転を行っていましたが現在は志度線の線路は他の路線とは接続しておらず、瓦町で折り返し運転となっています。昔の瓦町駅と言えば、原爆ドームのような駅舎にあやしいオレンジジュースの自動販売機が記憶に残っていますが、あのオレンジジュースを飲まれた方、おられるでしょうか。現在の瓦町駅は駅ビルにデパートが入っており（2001より天満屋）、ICカード（イルカ）対応の自動改札機を備えた現代的な駅に生まれ変わりました。24ページ写真3-1は昭和26年、3-2は昭和58年頃のもの。上の写真は現在の瓦町駅。



★4 高松市民会館

市役所の隣に市民会館
がありました。1961年に
完成し、閉館するまでの
間にカラヤン、小沢征爾、

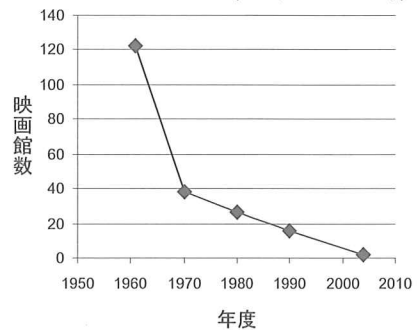


オフコース、松山千春などの有名アーティストの公演が行われ、来場者は延べ一千万人を数えたとのことです。プラスバンドの吹奏楽コンクールがこちらで開催されたときは、部員にとっては近くてラッキーでした。現在、市民会館跡地は駐車場になっています。25ページ写真は撮影年度不明。上の写真は、2004年に新市民会館としてオープンしたサンポートホール高松と1988年にオープンした玉藻町の香川県民ホール。

★5 ライオンカン

ライオン通りにあった洋画系映画館です。ライオン通りの象徴的存在でしたが、2001年に閉館しました。高松に限らず旧市街の小さな映画館はどこも苦しく、郊外型のいわゆるシネコン（シネマ・コンプレックス）に押されているようです。高松に現在残ったシネコン以外の映画館は1箇所（ホールソレイユ）のみだそうです。前ページ写真は、昭和43年頃。当時は2階にコリーヌという喫茶店があり、おしゃれな若者に人気でした。右のグラフは県内の映画館数の推移です。

香川県内の映画館数
(シネコン以外)



★6 JR高松駅

高松の玄関口です。昔の高松駅は、列車と船（宇高連絡船）を乗り継ぐ、駅でもあり港でもある不思議な空間でした。筆者は大学受験のために関西に行こうとして連絡船に乗り込んだところ霧で止まってしまい、船内に6時間缶詰になった経験があります。連絡船が出港をするときに、色とりどりのテープを投げて、涙を流した記憶がよみがえります。25ページの写真6-1は、昭和35年当時の国鉄駅舎。この後、火災で全焼してしまいました。写真6-2は、昭和58年頃の国鉄高松駅。右の写真は、現在のJR高松駅。



交通機関の変遷

◆通学圏の時刻表 (朝の通学時間帯)

	1982.3 (斜字は休日運休)						2007.3 (斜字は土休日運休)								
琴電琴平線	羽床				7:10		7:40	羽床	6:58				7:28		
	滝宮				7:14		7:44	滝宮	7:01	7:16			7:31	7:46	
	陶				7:18	7:29	7:48	陶	7:06	7:21			7:36	7:51	
	畑田				7:23	7:38	7:53	畑田	7:09	7:24			7:39	7:54	
	挿頭丘				7:25	7:40	7:55	挿頭丘	7:11	7:26			7:41	7:56	
	岡本	7:14			7:29	7:44	7:59	岡本	7:14	7:29			7:44	7:59	
	円座	7:17			7:32	7:47	8:02	円座	7:17	7:32			7:47	8:02	
	一宮	7:21	7:28		7:36	7:51	8:06	一宮	7:21	7:36	7:42		7:51	8:06	
	空港通り							空港通り	7:23	7:38	7:44		7:53	8:08	
	仏生山	7:25	7:33	7:40	7:48	7:55	8:03	8:10	仏生山	7:25	7:40	7:48	7:55	8:03	8:10
	太田	7:28	7:36	7:43	7:51	7:58	8:06	8:13	太田	7:28	7:43	7:51	7:58	8:06	8:13
三条	7:31	7:39	7:46	7:54	8:01	8:09	8:16	三条	7:31	7:46	7:54	8:01	8:09	8:16	
栗林公園	7:34	7:42	7:49	7:57	8:04	8:12	8:19	栗林公園	7:34	7:49	7:56	8:04	8:12	8:19	
瓦町	7:37	7:44	7:52	8:00	8:07	8:15	8:22	瓦町	7:36	7:51	7:59	8:06	8:15	8:21	
琴電長尾線	長尾	7:02	7:17		7:32	7:47		長尾	6:59	7:10	7:20	7:31	7:43		
	公文明	7:04	7:19		7:34	7:49		公文明	7:01	7:12	7:22	7:33	7:45		
	井戸	7:05	7:20		7:35	7:50		井戸	7:03	7:13	7:23	7:35	7:47		
	白山	7:06	7:21		7:36	7:51		白山	7:04	7:15	7:25	7:36	7:48		
	学園通り							学園通り	7:06	7:17	7:27	7:38	7:50		
	平木	7:10	7:25		7:40	7:55		平木	7:07	7:18	7:29	7:40	7:52		
	農学部前	7:12	7:27		7:42	7:57		農学部前	7:09	7:20	7:30	7:42	7:54		
	池戸	7:14	7:29		7:44	7:59		池戸	7:10	7:21	7:32	7:44	7:56		
	高田	7:18	7:33		7:48	8:03		高田	7:13	7:23	7:35	7:47	7:59		
	西前田	7:20	7:35		7:50	8:05		西前田	7:15	7:25	7:37	7:49	8:01		
	水田	7:25	7:40	7:46	7:55	8:10		水田	7:17	7:29	7:41	7:53	8:05		
	元山	7:28	7:43	7:49	7:58	8:13		元山	7:20	7:31	7:44	7:55	8:07		
	木太東口	7:32	7:47	7:51	8:02	8:17		木太東口	7:23	7:35	7:47	7:59	8:11		
	林道	7:33	7:48	7:53	8:03	8:18		林道	7:25	7:37	7:49	8:01	8:12		
	花園	7:37	7:52	7:57	8:07	8:22		花園	7:29	7:40	7:52	8:04	8:15		
	瓦町	7:39	7:54	7:59	8:09	8:24		瓦町	7:31	7:43	7:55	8:09	8:19		
琴電志度線	琴電志度	6:56			7:26			琴電志度	7:06			7:26		7:46	
	原	6:59			7:29			原	7:08			7:28		7:48	
	房前	7:01			7:31			房前	7:10			7:30		7:50	
	塩屋	7:03			7:33			塩屋	7:12			7:32		7:52	
	八栗新道	7:04			7:34			八栗新道	7:13			7:33		7:53	
	大町	7:06			7:36			大町	7:15	7:25	7:35	7:45	7:55		
	六万寺	7:08			7:38	7:53		六万寺	7:18	7:28	7:38	7:48	7:58		
	八栗	7:11	7:26	7:41	7:56			八栗	7:20	7:30	7:40	7:50	8:00		
	古高松	7:12	7:27	7:42	7:57			古高松	7:22	7:32	7:42	7:52	8:02		
	琴電屋島	7:16	7:31	7:46	8:01			琴電屋島	7:25	7:35	7:45	7:55	8:05		
	湯元	7:18	7:33	7:48	8:03			湯元	7:27	7:37	7:47	7:57	8:07		
	春日川	7:21	7:36	7:51	8:06			春日川	7:31	7:41	7:51	8:01	8:11		
	沖松島	7:23	7:38	7:53	8:08			沖松島	7:33	7:43	7:53	8:03	8:13		
松島二丁目	7:25	7:40	7:55	8:10			松島二丁目	7:35	7:45	7:55	8:05	8:15			
今橋	7:29	7:44	7:59	8:14			今橋	7:37	7:47	7:57	8:07	8:17			
瓦町	7:31	7:46	8:01	8:16			瓦町	7:39	7:49	7:59	8:09	8:19			
高德線		普通	普通						普通	普通	特急				
	引田				6:52			引田	6:37	6:54	7:30				
	讃岐白鳥				6:59			讃岐白鳥	6:41	6:59	7:34				
	三本松	6:42			7:04			三本松	6:45	7:03	7:38				
	丹生	6:47			7:09			丹生	6:49	7:07	レ				
	鶴羽	6:53			レ			鶴羽	6:54	7:11	レ				
	讃岐津田	6:59			7:20			讃岐津田	6:58	7:15	7:45				
	神前	7:05			7:27			神前	7:02	7:20	レ				
	造田	7:10			7:31			造田	7:13	7:28	レ				
								オレンジタウン	7:17	7:35	7:52				
	志度	7:22			7:40			志度	7:22	7:38	7:56				
	八栗口	7:27			レ			讃岐牟礼	7:26	7:42	レ				
								八栗口	7:28	7:45	レ				
屋島	7:34			7:50			古高松南	7:31	7:49	レ					
							屋島	7:33	7:52	8:01					
栗林	7:43			7:59			木太町	7:37	7:55	レ					
							栗林	7:40	7:59	8:06					
							栗林公園北口	7:43	8:02	レ					
							昭和町	7:46	8:05	レ					
							高松	7:49	8:08	8:11					
予讃線		普通	普通						普通	普通	普通	快速			
	国分	7:36			7:49			国分	7:34	7:40	7:46	7:52			
	端岡	7:39			7:54			端岡	7:37	7:43	7:49	7:55			
	鬼無	7:44			7:58			鬼無	7:41	7:47	7:53	7:59			
	香西	7:47			レ			香西	7:44	7:50	7:56	レ			
高松	7:53			8:06			高松	7:48	7:55	8:01	8:05				

白鳥から6:59の高徳線に乗って通ってました。1時間に1本しかなかったので、通学が大変でした。

(昭和59年卒 池田佳睦)

この間、高松に帰省した際久しぶりに琴電に乗ってみました。これで朝通っていたのかなと思うほど遅い電車でした。高高的時、朝一本のがせば8分~10分待たなければならぬので、駅まで自転車をとばし電車に乗った時点ではいつも息があがっていて話ができない状態でした。また友達が走ってくるのがみえれば、ドアが閉まりかけていても鞆を挟んで友達が間に合ようにしていました。琴電の駅員の方、あの頃はごめんなさい。

また電車の中では、いつも附属小学校の男の子達と喧嘩しながら太田-瓦町を過ごしていました。五月蠅い高校生でした。今通勤の際、騒いでいる女の子達を見ると、「大人になればわかるよ。五月蠅い!」と思っています。

◆東京から高松への交通時刻表

	1982.3					2007.3				
	会社名	機種	羽田	高松	記事	会社名	機種	羽田	高松	
航空機	ANA	YS	6:55	⇒	8:55	ANA	B767	7:55	⇒	9:15
	TDA	YS	7:55	⇒	9:55	JAL	A300	8:20	⇒	9:40
	ANA	YS	9:55	⇒	11:55	ANA	B767	9:55	⇒	11:15
						JAL	MD90	11:15	⇒	12:35
						ANA	B777	12:45	⇒	14:05
	TDA	YS	12:50	⇒	14:50	JAL	A300	13:35	⇒	14:55
	ANA	YS	17:05	⇒	19:05	JAL	A300	16:00	⇒	17:20
						ANA	B767	16:45	⇒	18:05
						JAL	A300	19:05	⇒	20:25
						ANA	B767	19:20	⇒	20:45

	1982.3						2007.3					
	列車	東京発	岡山着	岡山発	宇野着	宇野発	高松着	列車	東京発	岡山着	岡山発	高松着
鉄道	ひかり/連絡船	6:48	10:58	11:13	11:46	11:54	12:54	のぞみ/マリ	6:00	9:17	9:33	10:26
	ひかり/連絡船	7:19	11:52	12:13	12:46	12:54	13:54	のぞみ/マリ	6:20	9:44	10:03	10:58
	ひかり/連絡船	8:24	12:52	13:13	13:46	13:54	14:54	のぞみ/マリ	6:50	10:14	10:33	11:29
	ひかり/連絡船	9:36	13:57	14:13	14:46	14:54	15:54	のぞみ/マリ	7:13	10:37	10:44	11:37
	ひかり/連絡船	10:24	14:52	15:13	15:46	15:54	16:54	のぞみ/マリ	7:33	11:01	11:13	12:08
	ひかり/連絡船	11:24	15:52	16:13	16:46	16:54	17:54	のぞみ/マリ	8:13	11:37	11:44	12:38
	ひかり/連絡船	12:24	16:52	17:13	17:46	17:54	18:54	のぞみ/マリ	8:33	12:01	12:13	13:08
	ひかり/連絡船	13:48	17:58	18:13	18:53	19:01	20:01	のぞみ/マリ	9:13	12:37	12:44	13:38
	ひかり/連絡船	14:24	18:52	19:13	19:48	19:57	20:57	のぞみ/マリ	9:33	13:02	13:13	14:08
	ひかり/連絡船	15:36	20:04	20:16	20:59	21:12	22:12	のぞみ/マリ	10:13	13:37	13:44	14:38
	ひかり/連絡船	18:00	22:10	22:39	23:24	23:37	0:37	のぞみ/マリ	10:33	14:02	14:13	15:08
	瀬戸/連絡船	19:05	⇒直通⇒		5:36	5:44	6:44	のぞみ/マリ	11:13	14:37	14:44	15:38
								のぞみ/マリ	11:33	15:02	15:13	16:08
								のぞみ/マリ	12:13	15:37	15:44	16:38
								のぞみ/マリ	12:33	16:02	16:13	17:08
								のぞみ/マリ	13:13	16:37	16:44	17:39
								のぞみ/マリ	13:33	17:02	17:13	18:08
							のぞみ/マリ	14:13	17:37	17:44	18:38	
							のぞみ/マリ	14:33	18:02	18:13	19:08	
							のぞみ/マリ	15:13	18:37	18:44	19:38	
							のぞみ/マリ	15:33	19:02	19:13	20:08	
							のぞみ/マリ	16:13	19:37	19:44	20:38	
							のぞみ/マリ	16:33	20:01	20:13	21:09	
							のぞみ/マリ	17:13	20:37	20:44	21:40	
							のぞみ/マリ	17:33	21:01	21:13	22:08	
							のぞみ/マリ	18:13	21:37	21:44	22:38	
							のぞみ/マリ	18:33	22:01	22:12	23:09	
							のぞみ/マリ	19:13	22:37	22:44	23:44	
							のぞみ/マリ	19:50	23:14	23:34	0:37	
							のぞみ/マリ	20:30	23:56	0:12	1:19	
							サンライズ瀬戸	22:00	⇒直通⇒		7:26	

1980年代前半、東京から高松に帰省するには「ひかり号→宇野線→宇高連絡船」を6時間ちょっとかけて乗り継ぐか、羽田から旧高松空港行きのプロペラ機に2時間乗るしかありませんでした。もっとも「青春18キップ」を使って、東京駅23時台発の大垣行き普通電車に乗り込み、翌日14時過ぎに高松駅に降り立つ、という強行軍もありましたが。宇高連絡船のデッキの讃岐うどん、あれはやはりうまかったなあ。

先生方へのインタビュー

～私たち幹事団が高松高校に入学した昭和55年、同時に着任された
3人の若手先生方に当時の様子を伺いました～

東京玉翠会第25回記念総会おめでとうございます。

昭和55年春に新任教員として着任して以来、高松高校で4年間お世話になりました。大変伝統のある学校ということで、教員生活に期待と不安を感じながらも、ベテランの先生方のもとで熱心なご指導をうけ、無我夢中で過ごしたことが思い出されます。

当時の文化祭を振り返って見ると、シェークスピアの演劇「真夏の夜の夢」を生徒自身で脚本や演出を考え、夜遅くまで熱心に練習をしていた様子、また当時上映されていた映画「東京裁判」のシナリオを東京の映画会社に生徒自身が直接交渉して送ってもらい、そのシナリオをもとに、独自の脚本を書き上演したことを覚えています。あるクラスが文化祭直前の台風によって壊された大型模型「恐竜ステゴザウルス」を驚異的な短期間で復元したことも印象にあります。さらに、文化祭の前夜祭で企画されていたフォークダンスが雨天により中止となっても、企画を諦めず、後日学校と交渉して実行されたことなど、責任感の強さ、行動力とともに、しなやかな創造性到大変感心したことが思い出されます。

また、毎年秋になると、社会科職員室の前にあったイチヨウの木から落ち臭いを放つ銀杏の実を社会科の先生方とともに毎朝拾っていたことも忘れられません。

当時を振り返る度、皆さん方との出会いに感謝しております。

篠原 達司



篠原達司先生は、現在香川県立善通寺西高校の教頭先生でいらっしゃいます。

うさぎのダンス

ごぶさたしております。本日はせっかくご招待いただきましたのに欠席ということになってしまい、大変申し訳なく感じております。仕事が忙しいため、とは言いつつも、実のところこの暑苦しい時季にしかも東京の人ごみなんてありえない、というのが本音ですが、冬なら考えたのにな。それに今日は同期のS原氏とS水さんが出席ということのようなので、是非そちらを可愛がってあげて下さい。ほくはT高校に2度も赴任しておきながら、在籍期間はわずか4年間という珍しい人ですから、本当のところそれほど直接的に関わった人は数多くない訳ですし、大体がこの文章のタイトルを見て何人の方が「懐かしいなあ」と思って下さることでしょうか。懐かしく思い出して下さい方には、本日のBGMは「それで」、ということ。わかる人にだけわかってもらえれば…。いかにもほくらしく、ひねくれてますよね。

ところで、わずか2年で最初T高校を離れることになった時、離任式でほくがどういう風な言葉を残していったか、覚えている人はいるかなあ。確か、「天下の名門T高校だからいろいろな言われて赴任してきたけれど、案外みんな普通だったね」みたいなことを言ったような…。「若造の癖に何て生意気な」、とお叱りを受けそうだけれど、でもその後およそ20年のブランクをへて、それなりの経験も積んで、2度目の勤務にのぞんだ際、生徒たちに対する対し方、そして生徒たちから受けた印象にも、あまり変わるものはありませんでした。こんなだか

1年の時「取った」と叫んで、3Fの窓からバトミントンコートに向かって鞆を投げていたのは、私です。

(昭和58年卒 N.M)

ら「天下の名門T高校」にはなかなか長く勤められないのかも知れません。まあそれはそれでまたぼくらしいんですけど。

これもまたある別の高校でのこと、離任式の時に「長いものには決して巻かれるな」というような意味の言葉を残したのですが、これも後々その学校で随分な物議をかもしたのだとか。何かと癪に障る物言いをしてしまう人間なんですね。まっ、そんなところもあまり変わっていませんが。

恐らく昔も今も、ぼくは変わらず「よわい」人間なんでしょう。そしてそのことをよく知っていて、自分が強くはなれないこともわかっていて、しかしそのことに怯んでしまう自分が許せない。だから決して強いものにおもねたりしない、いつも無条件でよわいものの側に立とうとする。今風に言えば「負け組」・「勝ち組」と置き換えてもいいのでしょうか。ちょっとかっこつけ過ぎかな、とも思ってしまうけれど、でもこんな人間が少しは増えた方が日本は「美しい国」になれるんじゃないかしら。少なくとも自信満々な人たちの大声ばかりが聞こえる国にはなって欲しくはありません。

今日出席されている皆さんの多くはやはり自信に溢れた「勝ち組」なのでしょう。あるいはそんなことを意識することもない幸せな人たちが多いのかな。そんな皆さんにも、決して皮肉としてではなく、ぼくの言葉が素直に届けばいいな、と願っています。

岩田 昌史



岩田昌史先生は、現在香川県立観音寺第一高校にて教鞭をとられています。



55～56年と高高で英語を教えておりました清水（現在林）です。51年高高卒の私は大学出たてで新採として55年4月に母校に戻ってきました。2年だけでしたが、教員としても社会人としても半人前で、今考えると恥ずかしい限りです。生徒の皆さん（特に58卒の皆さん）や先生方にもずいぶんご迷惑をおかけしたと思います。

在職中の思い出といっても、新採の2年では失敗か内輪の話しかありません。まあでも4年ぶりに母校に戻ってきてすぐあれ？と思ったことを書いてみます。

- ①先生方が讃岐弁でしゃべっていた…当たり前なのですが、讃岐弁はかなりインパクトのある言葉です。県外に出ているとそれを強く感じます。
- ②男子を呼び捨てにする女子がいた…こんな事？と思われるかもしれませんがビックリしたということは私が学生の頃はなかったんでしょうね。別に女子が急激に強くなったというわけではないですが、男女の役割分担というか、位置づけの感覚はあのころから比べるとずいぶん変わった事の一つです。この学年の頃から中学で男子も家庭科をするようになったと思います。今では高校でも男子の家庭科は必修ですね。HRで共働きについて話し合ったこともありましたが、「女の方が経済力をつけると離婚が増える。」と発言した男子もいました。つっこみどころでしょうが、今考えると子供の本音かもしれません。

③購買でアイスクリームを売っていた…これは嬉しかったです。聞いた話によると私はよく中庭で紙コップのジュースを飲んでいたらいいです。今みたいにペットのお茶とかなかったですからね。（言い訳）

さて、私が他に何を覚えているか知りたい人がもしいるなら、個別に聞きに来てください。思い出するのに時間がかかるかもしれませんが、出来る限りお答えします。

林 淳子



林淳子先生は、現在は教師を辞められ、神戸にお住まいです。

現在の高松高校

住 所	香川県高松市番町3丁目1番1号
ホームページ	http://www.kagawa-edu.jp/takah01/
施 設	(平成18年4月現在)
教 室 数	普通教室24+特別教室22
職 員 室	校長室、事務室、技師室、職員室17
特 別 施 設	セミナーハウス、メディアセンター、ゼミ室他
体育関連施設	体育館(アリーナ、柔剣道場、卓球場、トレーニング室他)、多目的コート(全天候)、テニスコート、トラック200m、プール(25m 5コース)
全 日 制 過 程	(平成18年4月現在)
教 員	68名
生徒在籍数	男子517名、女子440名、合計957名(1年、2年、3年とも8クラス)
教 育 方 針	平和な国家社会の形成者として、 真理と正義を愛し、 誠実にして豊かな人間性を身につけ、 自主的・創造的精神と社会連帯の精神にみち、 しかも心身ともに健全にして、 他人から愛され信頼される人間の育成を目指す。
校 友 会 (部活動等)	応援、放送、新聞、吹奏楽、理学、語学、音楽、文芸、家政、生物、美術、書道、茶華、軽音楽、地学、写真、演劇、オーケストラ、競技かるた、陸上競技、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、バドミントン、柔道、剣道、テニス、山岳、ヨット、フェンシング、野球、ボート、ダンス 【同好会】囲碁、将棋、漫画・イラスト、手話、数学研究、パソコン、弓道
生徒会活動	生徒会活動には全校生徒の積極的な参加があり、体育祭、文化祭、クラスマッチなどの企画・運営はすべて生徒の手作りで、熱気溢れる活動を展開しています。
主な学校行事	定期考査、校内模試、校外学習、研修旅行、文化祭、クラスマッチ、百人一首クラスマッチ、高高芸術祭(第九演奏会)、WEC(ウィンター・エクササイズ・チャレンジ)など

現在の高松高校の校舎は、平成3年に竣工した鉄筋5階建ての建物です。また全天候型の第一運動場、多目的コートは平成5年、セミナーハウスと屋上プールは平成7年に完成しています。食堂は校舎の1階。うどん、カレーライスの定番メニューは勿論、各種ランチメニューも充実しているようです。

そして平成14年より学校週5日制となり、2学期制に移行しています(全日制)。進路状況はと言うと、国公立大学に合計900名以上が合格(平成18年)しています。校友会活動も盛んで、中学生向け進学ガイド「夢を叶えよう2006-2007年」によりますと、全体の部活動加入率は93%となっています。

玉翠会館



校舎の5階に同窓会館である、玉翠会館があります。いろいろなものが、とても丁寧にディスプレイされています。

まず、廊下の一角に制服の変遷が展示されています。

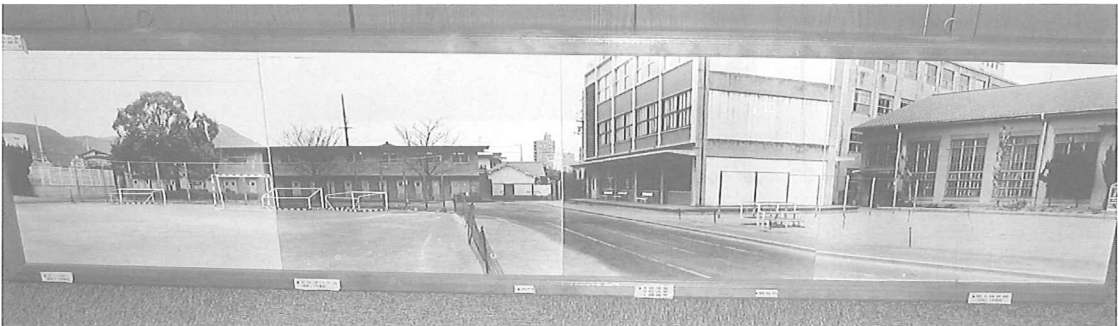
古くは、大正時代から、今日までのものです。現在の制服は私達の頃と大きくはかわっていませんが、スカートの丈とハイソックスというところは今風になっています。男子の制服は、変わっていないと思います。

私がとても気になったのは、県女の制服で白の襟とスカートに白の一本線。思わず「着てみたい」と言っていました。現在の高生にも人気があり、また当時もあこがれの的だったようです。

次に展示室に入っていくと、昔の校舎のパノラマ写真がありました。白黒ですがとてもなつかしく、床において

ありましたので座りこんでしばしじっくりながめていました。やはり私達にとっては、この古い校舎が母校という気がします。

ガラスケースの中には、校章などが展示されていました。この中に校歌の直筆の原稿用紙があり、「希望」はちゃんと「のぞみ」とふり仮名がふられていました。

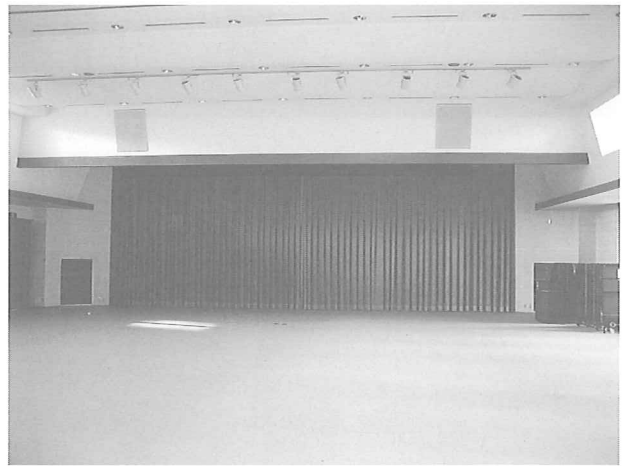


平成17年、高高が甲子園に出場した時の校旗が展示されていました。房が1つ1つきれいにのばされ、とても大切に扱っていると思いました。今後もうこういった機会はやってきてほしいと思いますが、やはり高高として初めてということで、今後も玉翠会館に展示して欲しいと思います。

最後に玉翠ホールを見学しました。一学年程度入るくらいの大きさでした。このホールでは、玉翠グローバルアカデミーが開かれています。また、文化祭では音楽関連の発表の場となっているそうです。昔にはない文化的な匂いがするところです。

このホールに講演台がありました。この講演台には右下の写真のとおり高松高校の校章がつけられていました。ただこのマークは初めてみるものでした。ブルーの縁取りに赤というか臙脂のバックに校章。

このマークでブランド統一しようとしているとお聞きしました。やはりこれからは学校もブランドというものが重要となるのかなと考えさせられました。



玉翠グローバルアカデミー

玉翠グローバルアカデミーとは、2002年より「日本のトップランナーに学ぶ」という趣旨で、現在日本の各分野で活躍している高卒卒業生による講演のことです。ものの見方や考え方、生き方等に直接触れることによって、生徒の知的好奇心や創造力を喚起するなどグローバル時代に活躍できる人材育成を目指すとともに、広く県民の方にも参加を呼びかけ、香川県の学問・芸術文化の向上に資することを目的としています。

講演者を選ぶのは、学生の投票ということです。高校時代から、いろいろな分野での第一線の方のお話を聞けるということは、進路などを考える上でとても参考になるのではないかと思います。

年	月	日		講演者	テーマ
2002	9	28	慶應義塾大学法学部教授、弁護士	三木浩一氏(S51年卒)	法律学および法律家の知られざる真の姿
	10	12	京都大学基礎物理学研究所教授	小玉英雄氏(S46年卒)	Dark side of the Universe
	11	8	京都大学大学院経済学研究科教授	植田和弘氏(S50年卒)	環境と経済を考える
	12	7	東京大学分子細胞生物学研究所教授・所長	鶴尾 隆氏(S37年卒)	がんの仕組みと新しい治療法
2003	7	26	ICU社会科学研究所所長	植田隆子氏(S46年卒)	欧州の変動と国際政治の再編
	9	20	東京大学大学院新領域創成科学研究科工学系研究科教授	山地憲治氏(S43年卒)	エネルギー学の視点
	10	11	松竹監督	朝原雄三氏(S58年卒)	映画はむずかしい
	10	21	(株)タダノ取締役相談役	多田野久氏(S25年卒)	人生って 不思議なものですな
2004	10	23	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科教授	梶 茂樹氏(S44年卒)	アフリカの言語の世界
	11	2	東京大学情報理工学系研究科教授	坂井修一氏(S52年卒)	コンピュータとは何か
	11	20	大阪大学大学院高等司法研究科科長・教授	吉本健一氏(S42年卒)	法科大学院とは何か
	12	11	香川県立がん検診センター名誉所長	竹内義員氏(S27年卒)	がんを視る
2005	9	21	ノートルダム清心女子大学教授	脇 明子氏(S41年卒)	読む力が思春期を支える
	11	18	国際弁護士(パーキンス・クイ法律事務所)	斎藤善浩氏(S34年卒)	The Forty Years in Washington
	12	10	セレスター・レキシコ・サイエンシズ代表取締役社長	土居洋文氏(S46年卒)	補助線を引けるか～パイオと計算機科学～
2006	7	15	国立がんセンター細胞増殖因子研究部・室長	二見仁康氏(S50年卒)	遺伝子の病気としてのがん
	10	21	東京大学社会科学研究所助教授	本田由紀氏(S58年卒)	「若者と仕事」の現状～不安にならないために今できることは～
	11	8	三菱重工株式会社社会長・ 日本経済団体連合会副会長	西岡 喬氏(S30年卒)	航空機と宇宙開発にかける夢

*講演当時のプロフィールのまま掲載

授業中にかくれて弁当を食べ(3時間目)昼に学食でうどんを食べていた。たしかうどん80円位?うまかった。

(昭和58年卒 S.M)



東京大学准教授 木田由紀さんに 聞く

Profile

ほんだゆき(旧姓沖津) 1964年生まれ

香川大学教育学部附属高松小学校・中学校を経て高松高校へ。東京大学教育学部卒業、同大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。教育学博士。東京大学社会科学研究所助教授を経て、現在は東京大学大学院教育学研究科准教授。二児の母である。趣味はカラオケ、マンガ、通販カタログを読むこと。若者擁護論者であり「ニートの女神」と呼ばれている。

■ 主な著書

『女性の就業と親子関係』2004年、勁草書房(編著)
『若者と仕事』2005年、東京大学出版会
『多元化する『能力』と日本社会』2005年、NTT出版
『「ニート」って言うな』2006年、光文社(共著)
『若者の労働と生活世界』2007年、大月書店(編著)

Q 今のお仕事を 教えてください

現在、学校(教育)と仕事と家族の関係がうまくまわらなくなっている。問題が大きくなっていることをどう補完すべきかが研究テーマの中心

東京大学大学院教育学研究科で教育社会学を学んだ後、日本労働研究機構(現労働政策研究・研修機構)研究員となり、「若者が学校を出てからどのように仕事の世界に入っていくか」というプロセスを調査研究していました。それまで自分自身がオーバードクターを2年経験していましたので、研究員の職に就けたときはほんとうにうれしかったです。1994年から7年間、若者の労働市場が変化し、フリーターが増えていく状況を目の当たりにしながら研究していました。二人目の子どもを出産直後に、母校より思いがけないお誘いを受け、2001年から大学に移りました。周りの教員の方たちは博士号を持たれているのが普通の環境で、とてもプレッシャーを感じ、何とか背伸びをして追いつこうとしました。2004年に『若者と仕事』の元となった論文で博士号を取得し、継続して学校と仕事と家族の関係を研究する一方で、家族、特に母親が教育にどう関わっているかについても分析しています。2005年に出した著書『多元化する

「能力」と日本社会』に思いがけず大佛次郎論壇賞奨励賞をいただき、最近は新聞・雑誌などにも執筆のチャンスを与えていただけになりました。

あまのじゃく的性格、ものごとを斜めからみて本当にそうかと言いたい。ニートって言うな！人間力って言うな！家庭教育って言うな！

私の中心的な研究テーマは、「仕事と教育と家族」の三つの関係、それぞれの領域の中で何が起きているのか、あるいは、領域と領域の接点で何が起きているかを明らかにすることです。いずれについても問題は大きくなってきており、今までは、ぐるぐるうまくまわっていたものが、まわらなくなってきました。それをどう補完すべきかについて、考えていきたいと思っています。

日本の社会は、全員を同調させようという傾向が強く、スローガンやあいまいな言葉が世の中を覆っている感じに危機意識を抱いています。実質的で骨格のある制度や仕組みを作るべきであり、たとえば私は「人間力」という曖昧な言葉に代わるものとして、「専門性」という言葉を提唱しています。「専門性」とは、習得可能で、証明可能で、世の中を渡っていく最初の武

器になるもの、確かな手がかりの一つになるものだと考えています。

これからお母さんがほっとできたり、元気で本を書きたい！

Q 高松や高校時代の思い出はありますか

高高時代は両親が教師という家庭環境にあり、勉強一色でした。実際、私は要領のいいほうでなく、時間と努力が頼りなだけの不器用な人間だったのです。高1の時に、県模試で1番をとってからというもの、それをキープするのに必死でした。高校時代の勉強は教科書をすべて暗記すれば定期試験の範囲はクリアできました。しかし、大学入試は範囲が広いので、乗り越えるのが大変でした。自分が不器用だったせいで、友達関係もうまくいかず、孤立していました。高高時代の写真をみても、こころから笑ってはいなかったですね。普通高校の進学校的な環境が苦しかったです。そういう時代を経験したからこそ、専門性の大切さや、自分の実になっていると思う教育内容や学習の仕方が大事だということ、データで裏づけながら研究、提言しています。

思い出は高高裏の喫茶店「らんぶるいん」

高2・高3のときにけっこう入り浸っていました。動物ビスケットや大きなパフェを食べながら、一息つくのが楽しみでした。

うどんが大好き

高松には子供を連れて年に2、3回帰省します。レオマワールドや小豆島、女木島など、子供が喜びそうなところに出かけますね。

今の高高生の印象は、すごく初々しい、真面目、前向きでかわいい。

昨年10月に玉翠グローバルアカデミーで「若者と仕事」の現状～不安にならないために

今できることは～』というテーマで講演しました。昔担任してくださった先生や同窓生の方も聞いておられて恥ずかしかったです。高高生は寝ないで聞いてくれて、うなずいてくれてうれしかったです。

Q 仕事と家庭の両立について

夫も同業者で忙しいながらも時間に都合がつくので、家事育児は半々です。

学童保育に頼っています。夏休みのお弁当づくりは大変ですが…これから学童保育から放課後子ども事業へと変わることによって、学童保育の良さが失われてしまうのではないかと危惧しています。子供が何を経験して、何を感じ身につけるかということが大切。単に場所だけ提供すればいいという問題ではないと思います。若年人口が減っていく中、女性が安心して働きに出られる環境を整えるべきです。

Q 東京玉翠会参加者（高高OB）へメッセージを

自分が恵まれているからこそ果たすべき責任があると思う。

高高出身の方は、気がつくといろいろなところにいて、ご活躍されていますね。恵まれた環境で育って、進学校をちゃんと出て、社会の中でエリートと呼ばれる、リードする立場に立たれる方が多いと思います。今の日本の社会は、苦しんでいるのはその人自身のせいだ=自己責任という風潮にあります。そういうつらい思いをしている人間に手を差し伸べる社会風土を作ることに、社会のリーダーとして手を貸していただきたいと思います。困っている人、弱い人が、安堵の息がつけるように、高い地位についた人のモデルとなって先導して行ってほしいと願っています。

朝原雄二さんに聞く

松竹映画監督



Profile

あさはらゆうぞう 1964年生まれ。
高松市立一宮小学校、中学校を経て高松高校へ。京都大学文学部卒業後、松竹入社。1995年監督としてデビュー。2004年文部科学大臣新人賞受賞した気鋭の映画監督であり、二児の父でもある。

- 主な監督作品
 - 『時の輝き』1995年…出演／高橋由美子、山本耕史
 - 『サラリーマン専科』1995年
 - 出演／三宅裕司、田中好子
 - 『サラリーマン専科単身赴任』1996年
 - 出演／三宅裕司、田中好子
 - 『新サラリーマン専科』1997年
 - 出演／三宅裕司、岸本加世子
 - 『釣りバカ日誌14 お遍路大パニック!』
 - 2003年…出演／西田敏行、三國連太郎
 - 『釣りバカ日誌15 ハマちゃんに明日はない!?』
 - 2004年…出演／西田敏行、三國連太郎
 - 『釣りバカ日誌16 浜崎は今日もダメだった!』
 - 2005年…出演／西田敏行、三國連太郎
 - 『釣りバカ日誌17 あとは能登なれハマとなれ!』
 - 2006年…出演／西田敏行、三國連太郎

Q 監督になろうと思ったきっかけは？

小さい頃から父親が映画が好きで、よく観にいきました。小学校の時に、夢はアニメーション映画の監督になること！ウォルトディズニーみたいになりたいと書いた覚えがあります。高松時代にも映像同好会に入っていて、8mm映画を何本か撮影しました。映画づけになったのは大学時代。学生運動に巻き込まれ、学校に行かなくなり、人と口も聞かず、何日も映画を観て過ごしました。大学を卒業した年は、松竹50周年記念で、映画「キネマの天地」が撮影・公開された年で、また松竹として17年ぶりの助監督試験が行われ、試験の結果私を含めて3人が採用されました。久しぶりの社員助監督採用ということで、会社も苦慮したのか、1週間の研修後半年間は仕事らしい仕事がない時をすごしたりしました。

Q 監督のお仕事はどうですか？

30歳のときに、監督デビューしましたが、それまで山田洋次監督の下で助監督をしていました。大船撮影所が勤務先だったのですが、久しぶりの社員助監督ということもあってか、「助監督は将来監督になる。社員で入った助監督は大切にす」という方針で、フリーの助監督がまるで雑巾のように働いているのに比べると、大事に扱われ

ていたと思います。入った時から目上の人に「朝原さん」と呼ばれました。演出部エリート主義で、教えとして、「走るな、大声を出すような奴は、たいした奴ではない」という特殊な育ち方をしました。大船撮影所は、俳優もいれば、大道具のこわいおじさんもいる。普通の会社と違って、いろんな人がいる。僕には理想的職場でした。若い社員がいなく、社員が監督するのも久しぶりだったせいか、周りの目が温かかったです。ダメなら田舎で、実家の商売を引き継げばいいやと割り切っていました。最初の監督作品「時の輝き」をとった後でも、給料が安くて食えない時代もあり、合間にテレビの脚本を書いたり、CMのアルバイトもしていました。その後、大船撮影所の閉鎖問題で組合の書記長になり、会社から干された時期もあります。(約5年)その後、釣りバカ日誌を撮り今に続いています。今まで8本撮っていますが、作品の脚本はすべて自分で手がけています。

Q 山田洋次監督について聞かせてください

今は敵対関係にありますが、感謝しています。助監督でポーとしててもいいと認めてくれる監督はあの人だけ…。かなり真面目で、公正な人。尊敬出来るところが多かったです。山田さんの言葉ですが「才能なんてほとんどの人間ない。素質があるかないかで…100%言えるのは、才能は

放課後の教室での紙マージャン。先生に何度も見づかり怒られながらも毎日励んでいました。(昭和58年卒 N.H)

俺にも君にもない。後は一生懸命考えるしかないんだ！」に好感を持って、20数年の師弟関係が続いています。山田さんは働きつづけ、僕は酒のみつづけてますが(笑)社会人生活を左右したのは山田さんですね。

Q 演技指導の苦労話がありますか？

釣りバカの三國さんと西田さん…は全く演技スタイルが違います。三國さんは考えに考えて芝居をする人。この役は…から発言がこの映画でどう意味もつか、更にはこの映画が日本でどういう価値があるかまで考えられます。対して西田さんは何も考えない。その場の作用反作用、運動神経で乗り移ったように芝居をする人。その演技スタイルの全く違う二人をスパークし、その接点をリハーサルしながら見つけていく。こうしたら折れますよとか、動きますよということも監督の仕事として含めてやります。

Q 体力気力のいる監督というお仕事で健康面に気をつけていることはありますか？

実は35歳で肝硬変になりました。半年酒を止め、やせなければ死にますよと医者に言われ、嫌いですが走っています。4,5年ジョギングをしています。体力はいらないけど、いざ喧嘩になったら助監督には(気持ちの上で)勝たないと、と思っています。(笑)

Q 目指されている監督像やりたい仕事はありますか？

僕はサラリーマン監督。20年間会社に言って企画が通ったことがないです。そういう点でまだ演出屋でしかない。受けるからではなく、こういう作品をとるという強い企画パッションを持つ監督になりたいです。撮りたい作品は普通の人間を撮りたい。同年代の自分に近い、例えば香川県出身で東京でブラブラしている人間の話。一番世の中では撮ってはいけない商売にならない映画ですけどね。身につまされるもの、大げさでなくしっかり実のつまったまともなドラマが撮りたいです。

Q 長期ロケなどで、家をあげられるときなど、どのようにされていますか？

長期と言っても二ヶ月くらいですが、家族におみやげを買ったり、お誕生日にプレゼントをきちんと贈ったり、普通のお父さんしています。

Q 高高時代の思い出は？

映像同好会で8mmをまわして、文化祭で上映していました。また軽音楽部にも所属し、ベースを担当していました。音楽の才能がなくて大変でした。小学校から同じ一宮グループでメンバーを組んでましたが、歌は歌わず、フュージョンで楽器だけ。みんなで下向いてラリーカールトンやカシオペアを演奏していました。昼休み中庭でバドミントンを一生懸命やったことも記憶に残っています。

Q グローバルアカデミーでの講演の思い出や感想は？

映画について話しました。たくさんの方が来てくれて、一生懸命聞いてくれました。女の子が半分以上で、とても増えて、明るく変わったなという印象を受けました。とてもみんな素直でしたね。

Q 高松の街の思い出は？

高高帰りに常盤街で名画座とか映画を観たことが思い出ですね。高松には今でもよく帰省します。助監督時代は年の半分帰っていました。

Q 一番好きな映画は？

フランソワ トリュフオーの「大人は判ってくれない」です。これなら俺も撮れるなと思いました。

Q 東京玉翠会参加者(高高OB)へメッセージをお願いします。

最近つくづく郷土・同郷のありがたさが身にしみてくるようになりました。所詮自分は高松で生まれた、ある家庭で育ったということが根本だという感じです。人生後半戦に向けて、つながりを強くしていきたいと思っていますので、その節はよろしくをお願いします！



今はなき中央球場での野球の試合、大声援を送っていたのを懐かしく思い出します。(昭和58年卒 C.K) 毎朝流れていた校内放送の音楽が、結構気に入っていました(昭和58年卒 Y.K) ワシントンホテルの下のスパゲティ屋さん。お姉さんとか変なネーミングのスパゲティにカラフルな色のコーラ?? (昭和58年卒 N.K)

東京玉翠会 同好会のご紹介

讚美会

会員数は55名、本会の目的は絵画・彫刻・陶器・工芸などの芸術文化を学ぶとともに会員相互の親睦を深めて生きがいを共有することにあります。各地の美術館を探訪しながら気軽に話し合い心の交流を高めています。昨年ブラド美術館展・藤田嗣治展の鑑賞・1泊2日で山梨県立美術館・ギャラリー・沙羅の木・青春白樺美術館・清里北澤美術館・フィリア美術館・八ヶ岳美術館ソサエティ・平山郁夫シルクロード美術館を巡りました。会員募集中です。

〈連絡先〉

長谷川 汎 (昭和29年卒)

e-mail : bon@d7.dion.ne.jp

高高神田会

<http://www.gyokusui.com/kandakai/kanda-index.html>

●こぞって集まろう！！

美男美女 善男善女？

音楽の好きな方、聴きに来まい。うどん好き、寄って食べましょう。のうがきの言いたいもん、聞きたいもん、歓迎でっせ。お酒好きは云うまでも無く下戸だって問題なし。讚岐生まれ高高卒の神田会っちは美男美女、善男善女の集まりや。だんなさん、奥さん、お子さん、お友達も連れて来まいよ。大先輩から新進気鋭まで和気アイアイとやってまっせ！！

〈連絡先〉

岡崎 洋 (昭和37年卒)

e-mail : okazaki@o2m-law.com

神崎 俊 (昭和52年卒)

e-mail : t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山 宏記 (昭和53年卒)

e-mail : koya@hyrock.co.jp

ゴルフ同好会

●ゴルフ同好会って？

休日に集うゴルフコンペの会や。平成6年から今年の26回大会まで14年も続いとるんで。5月と10月の日曜日にしよんや。場所は千葉や埼玉やいろんな所でするんや。参加者は高校の大先輩から平成卒の若者まで、もちろんがいな女も常連。どんな会かようわかったやろ。第26回大会は晴天の5月20日千葉の泉カントリー倶楽部で開催された。スタート前は気合十分！讚岐弁が飛び交いまるで高松のゴルフ場のよう。結果はさてさて????ゴルフの好きな人、ゴルフは口でと言う讚岐弁のうまい人、ちょっと興味のある人、うでは問いませんから、どんどん参加して下さい。

〈連絡先〉

小島 豊子 (昭和43年卒)

e-mail : toyoko@d08.itscom.net



東京玉翠会オールスターゴルフ

●平日に集うゴルフコンペの会

開催日は常に平日。開催場所も常に「東京よみうりCC」という個性的な懇親ゴルフコンペ

の会。参加者は悠々自適の年配OBかと思いきや、なぜか現役バリバリビジネスマンが多数。年に2、3回5組20名がチャンピオンコースで1日ゴルフに興じている

〈連絡先〉

小山 宏記（昭和53年卒）

e-mail : koya@hyrock.co.jp

囲碁同好会

昨年12月16日（土）2年間中断していた大会が復活しました（参加者14名）。33年卒の柴野君の計らいで、虎ノ門に良い会場を確保する事が出来ました。しかも安価。今後はここを例会場として年2回開催したいと思っています。私たちの夢は50人規模の大会にすることです。愛好家の皆さん、世話役までご連絡下さい。半日のお付き合いが故郷を思い出し、新たな仲間を広げます。入会をお待ちしています。

【第12回 囲碁同好会開催のご案内】…参加ご希望の方は幹事／柴野までご連絡下さい。

日時 平成19年9月29日（土）p.m.13:00～

場所 港区赤坂1-1-16 細川ビル4階葵クラブ

電話 03-3583-8276

〈世話役〉

丸田 晃（昭和25年卒）

井上 榮（昭和33年卒）

e-mail : a-inoue@u01.gate01.com

柴野 孜（昭和33年卒）

e-mail : t-sibano@gray.plala.or.jp

横田 義直（昭和35年卒）

e-mail : yokota-ys@nifty.com

インターネット研究会

<http://www.gyokusui.com/>

●東京玉翠会ホームページの管理者

平成8年（1996）に東京玉翠会ホームページを開設して以来、その管理を担当している。内容は「各学年で作成しているホームページとのリンク集」「卒業生を応援するページ」「東京玉翠会で作った同好会のページ」など。

〈連絡先〉

土居 範行（昭和47年卒）

e-mail : doi@ab.mbn.or.jp

高松高校吹奏楽部(TBB) 関東OB会

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/4562/>

総会のクライマックス－校歌・応援歌の演奏で、毎年会場の盛り上げに一役。テーマ曲のエルガー「威風堂々」－テニスのウインブルドンでも演奏され英国第2国歌－も定着。昨年はその演奏中に世界のプリマドンナ林康子さんの会場からの飛び入り参加で！今年のオープニングソロの呼び

水？となった。例年ほとんどぶっつけ本場と言うのが難点。他にも楽器をお持ちの方（隠れOB



も速やか名乗り出て！）気軽に参加して、楽しく吹いて見ませんか？

〈世話役〉

頼則 絢太（TBB-関東OB会会長）（昭和34年卒）

〈連絡先〉

平井丈太郎（TBB-OB会関東支部 事務局実行委員長）（昭和58年卒）（25代Tb）

e-mail : jotaro-hi@eva.hi-ho.ne.jp

TMCE (高松高校音楽サークル 東日本・仮称) ~合唱同好会

高松高校音楽部 (TMC) OBの飲み会がそのルーツ、練習のあとのビールは最高という人ばかりです。東京



玉翠会のステージで校歌を熱唱できるという晴れ舞台もあり。合唱経験の有無に関わらず、とにかく歌いたい (飲みたい?) という人、大歓迎です。不定期ですが、月に1度 (土曜日)、午後田端・東京水族館で練習、夜周辺で反省会&飲みを行っています。今年はコンクール (MD審査) にも参加しました。興味のある方は是非、お声かけください。

〈世話役 (連絡先)〉

桑原 正芳 (平成元年卒)

e-mail : kony-kuwa@music.email.ne.jp

〈連絡先〉

廣瀬 壮一 (昭和51年卒)

e-mail : shirose@ww.catv-yokohama.ne.jp

新井 (旧姓中西) ゆかり (昭和54年卒)

e-mail : yuka-1960@jcom.home.ne.jp

平成会

●S63+平成卒の会員が

とにかく集まった若い懇親会

昭和年代卒業のパワフル会員に負けじと結成された平成卒業生の集まり。1年に何回か懇親会と称する会合で集まり、ワイワイ楽しむのが基本。でも、みんなそれなりに高生らしく、多少の大人飲みもできる場所はあり。とにかく

く、平成卒の方々の気軽な参加、大歓迎!!是非ご参加ください。

〈連絡先〉

斉藤 利幸 (平成元年卒)

e-mail:t3saito@par.odn.ne.jp

菊池寛杯争奪麻雀愛好会

●記念すべき第1回を実施

昭和初期の爆発的な麻雀ブーム時、火付け役であったのは、私たちの先輩の菊



池寛が社長をしていた文芸春秋社。一昨年11月、ゴルフの際の麻雀から「菊池寛杯争奪麻雀大会」の構想が始まった。その約半年後



から、5回の準備会を経て、昨年12月2日に第1回を実施した。参加者は20歳から70歳までの24名。栄えある第1回の優勝者は東京玉翠会の渡辺修会長でした。第2回は7月28日 (土) に実施予定。みなさま。どうぞ御参加下さい!

〈連絡先〉

神崎 俊 (昭和52年卒)

e-mail : t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山 宏記 (昭和53年卒)

e-mail : koya@hyrock.co.jp

土田 充 (昭和53年卒)

e-mail : tsuchida@muse.dti.ne.jp

庄村 敦子 (昭和54年卒)

e-mail : YHD06003@nifty.com

玉翠会便り

関西玉翠会

関西玉翠会2007年総会準備会

田岡 道朗(昭和51年卒 代表幹事)

東京玉翠会第25回総会の開催を心からお喜び申し上げます。

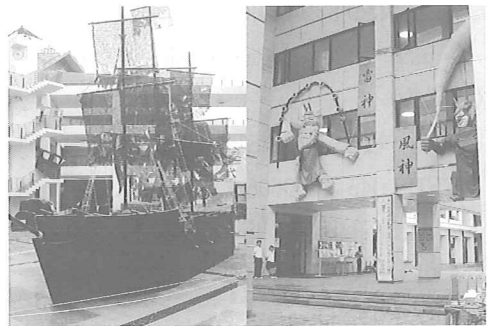
関西玉翠会は、昨年9月30日に帝国ホテル大阪 エンパイアルームで350余名の会員を集め第14回総会を盛大に開催しました。テーマは「高松へ帰ろう～高松、今と昔」。終始会場のプロジェクタースクリーンに映し出される高松市内の今昔の懐かしい映像、全員参加のジャンケン大会、応援団によるエールと高中、県女、高高的の校歌斉唱と、あっという間の2時間半でした。最近巷では、うどんブーム、映画ロケ等「さぬき」が賑わっておりますが、昨年のテーマは、まさに時代を背景に我々の郷愁を誘うタイムリーなテーマでした。

昨年は、50年会在月2～3回開催する休日の準備会に、我々51年会は、サブ幹事として訳も分からず付いて行くだけでした。今年メイン幹事になって、50年会の先輩の気持ちもようやく理解でき、いささか引き締まる思いの今日この頃です。引継ぎ書を見て、緻密な先輩の段取りにさすが元高高生と感動しております。

さて、昨年9月、主幹事になる前でしたが、高高文化祭の取材に行ってきました。新校舍訪問は初めてで、昔のちょっと薄汚れた学び舎の面影と、板張り廊下の油拭きの匂いはありませんでしたが、玄関の「風神雷神」モニュメント、中庭の「黒船」「ゴジラ」のスケールの大きさ、展示場の学生たちの活気溢れる姿に驚かされ、やんちゃであった自分たちの昔の姿が懐かしく思い出されました。また、2日目の「ホームカミングデー」、恩師の授業を受けられるというユニークな企画に、久々に学生服を着込んで最前列に陣取って受講、母校への郷愁がひととき強くなったことを覚えています。

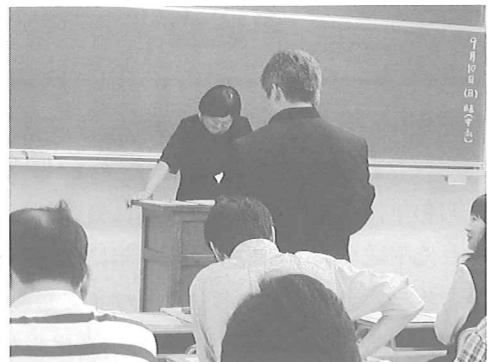
今年の総会は、11月10日(土)16時～18時30分、大阪全日空ホテル3階万葉の間で開催いたします。テーマは、「文化祭やるげなで～ なんと！」。偶然、東京玉翠会と同じく文化祭がテーマとなりましたが、この懐かしい文化祭に新たな思い出を重ね、会員の繋がりをさらに深めてもらい、今後の活動のエネルギーにしてほしいという思いを、私たちはこの言葉に込めました。

玉翠会京阪神支部創立の昭和38年から数えて44年目になりますが、社会や世相が大きく様変わりしようとしている中で、関西玉翠会は、「讃岐弁でわいわい騒ぐ、すると昔の原風景、瀬戸内海、築港、



高高的文化祭

入口の風神雷神モニュメントと中庭の黒船



高高的文化祭：ホームカミングデー



関西玉翠会 藤井会長

連絡船、こんぴらさん、お八栗さん、小さい頃川で魚を取ったこと、野球をしたことが思い出され一瞬にしてこの風景を共有できる（今年の総会で正式に退任される藤井会長のお言葉）」喜びを享受する場であり、また、「玉翠会の縁を意義深いものに育てていくためには、過去を懐かしく語り合うだけでなく、新しいことを一緒にやっていく場（昨年発足した軽文学サークル設立趣旨）」でもあります。私たちは、ふだん経験できない文化祭を総会会場に再現して皆さんに学生の頃に戻っていただき、より意義深い時間を過ごしてもらいたいと、考えております。未熟な部分も多々あると思いますので、何卒ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

それから、今年の総会で、故芦原会長のあとを受けて平成6年度の関西玉翠会創設当初に就任された藤井義弘会長(18年卒)と、50歳の年に幹事を引き継いでいくことが決定した昭和57年に就任された島田清隆副会長(26年卒)のご両名が退任され顧問になられます。お二人とも関西玉翠会の求心力の源としてご活躍されると共に、会の発展にも尽くされ、私たちは感謝の念に耐えません。そして、代わって34年卒の樋口順一副会長が会長に、39年卒の岡健様が副会長に推挙されましたことをご報告申し上げます。我々幹事としても今後の玉翠会のために微力ながら精一杯尽くしていきたいと存じます。役員交代は正式には今年秋の総会にて決定いたしますが、新旧役員の皆様方から、ホームページにお言葉を頂いておりますので、ご一読ください。

<http://www11.big.or.jp/~gyokusui/index.html>

末筆になりましたが、東京玉翠会総会が盛會裡にとり行われます事、また玉翠会本部並びに各支部および会員の皆様方の今後益々のご発展を心より祈念いたしております。



2006年9月30日第13回関西玉翠会総会
(帝国ホテル大阪)



ジャンケン大会



校歌斉唱

岡山玉翠会会長

辻 孝夫(昭和30年卒)

東京玉翠会のみなさまお変わりなくご活躍のことと存じます。新聞で、前東京玉翠会長の辻義文氏(昭和20年卒)が79歳で大動脈瘤破裂のため死去されたのを後日知りました。まだお若いのに極めて残念です。彼は岡山の第6高等学校時代に、同級生であった岡山大学第二内科名誉教授木村郁郎博士と仲良しで、私も「めざせ！いきいき100歳人」(山陽新聞社刊)の本を贈呈するだけでなく、岡山大学第一内科名誉教授として、病気予防についてお話しておけばよかったなど悔やまれることがたくさんあります。

さて、昨年の岡山玉翠会総会は平成18年10月22日(日曜日)午後3時30分からアークホテル岡山で開催され、恩師として、溝渕利博校長先生、菊池和也先生、岡崎仁一先生、来賓として真鍋武紀香川県知事、塚本修県議会前議長、太田房雄徳島玉翠会会長、渡辺謙徳島玉翠会前会長、本部から多田野久顧問、大西大介会長、脇和子副会長、常谷忠克副会長がおみえになりました(写真1)。

昨年、一昨年には、岡山県副知事として山口裕視さま(昭和54年卒)と榊原病院副院長の吉鷹秀範博士(昭和56年卒)が東京玉翠会から来られ、行政や、心臓病手術や冠状動脈ドックなどでは、早速、ご活躍されています。また、別に光宗皇彦博士(昭和47年卒)が、(助淳風会健康管理センター長となられて、岡山県下の企業の健康管理をがんばってくれています。さらに、岡山大学には、医学部分子医化学の二宮善文教授を筆頭に岡山大学病院にも多くの医師がいますので、昨年は、母校からの医学部志望の可愛らしい生徒諸君を8月1日に15名、校長先生に依頼され、病棟、研究



(写真1)岡山玉翠会総会

室や臨床検査機器などみていただき、食事と一緒に楽しい一時を持ちました。高校・大学の新しい連携の試みで、将来たくさん後輩たちが来てくれることを期待しています(写真2)。



高大連携：香川県立高松高等学校大学訪問

日時：2006年8月1日(火) 10AM-4:20PM
場所：岡山大学医学部中会議室、付属病院、基礎棟、総合教育研究棟
参加人員：15名、臨履先生
受入世話：医学部教務委員会、教務係、辻 孝夫名誉教授、放射線科、
消化器・肝臓・感染症内科学、共同実験室、病原細菌学、人体構成学、
薬理学、高松高校卒業生(在校生8名+医師9名)



(写真2) 高大連携で高松高校生徒訪問

岡山の役員会は今年も1月13日に行いましたが(写真3)、役員が高齢化するので、何か新しい企画をと考えていますが、東京や関西のように各界に多人数いないこと、比較的医学関係者が多いため、県内外や外国への留学も多いので、しばらくは今の役員で続けることになっています。今年の岡山玉翠会だよりの3人の表題原稿と写真のみ紹介(写真4)、岡山玉翠会員の近況とさせていただきます。



(写真3) 岡山玉翠会役員会
前列左から、仁木、山下、辻、坪金、山川
後列左から、太田、河野、多田、片山、林越

(第51号) 岡山ぎよくすい会だより 平成19年3月1日発行(1)

岡山玉翠会だより

発行責任者：辻 孝夫 編集責任者：多田譲治 題字：嵯田玉伸

**大原美術館に
いらっしやいませんか？**

林 越 洋 子
(昭和四十四年生)

倉敷に住んで三十年近くたちます。すっかり倉敷風になりました。それでは、質問です。大原美術館を御存知ですか？ いらっしやったことはありますか？ では、何回位？

奉安殿雑感

清 水 育 子
(昭和三十一年生)

お正月のわが家恒例の新年会で、古いアルバムを見ていた娘婿が、この写真の背景に写っている建物は何ですか、と聞いてきました。私の小学校一年生のクラスの集合写真でした。

ありがとう

横 江 了 悦
(昭和二十六年生)

黄色の落葉掃きが終わり、暖かい春の匂いにかわり、本家の前のかわいい梅の花がほころび始めました。思はず手を差し伸べ、四季のありがたさを味わうことができると思います。体が丈夫であれば人様のためにお手伝いをする事ができるのでないかと思うのです。

(写真4) 岡山玉翠会だより

徳島玉翠会会長

太田 房雄(昭和36年卒)

徳島玉翠会では、2005年4月に現在の太田房雄(昭和36年卒)が会長に選出されて、現代の情報技術を駆使して広告を掲載する会誌(第1号、2号)をカラー印刷として発行し、全会員に郵送するなど大幅な改革を行っています。これらの改革により総会への参加者も増加傾向にあり、また会費の納入率も上昇し長年の夢であった会計が黒字に転じています。2007現在登録会員は400名余りですが、最近の個人情報保護法導入により新会員の参入が阻まれています。今年は情報開示を含めてホームページ(http://web.mac.com/fusao_ota/)を公開し、新規会員の増加を計りながら「会員のための情報ネットワークの構築」を主題として次のような政策に取り組むことにより活性化を期待しています。

- 1)教育・就職支援部(徳島大学、鳴門教育大学、県庁、阿南高専、徳島文理大、その他の教育関連学部卒業生で構成):教育・研究支援、就・転職情報網の整備と支援など。
- 2)医療・健康支援部門(前述各大学の医学部・薬学部・保健/栄養学科卒業生で構成):医療相談、健康相談、栄養相談、介護相談など。
- 3)社会・生活支援部門(前述各大学の理・工学部、文学部、経済学部、その他の大学の法学部卒業生で構成):育児相談、転職・転住・里帰り支援、結婚相談、国内・海外旅行相談、趣味・娯楽相談など。

これらの3つの支援部門を設置することにより、前述玉翠会本部(高松)、東京玉翠会・関西玉翠会及び岡山玉翠会とも緊密に情報を交換しながら、これまでの会活動から脱皮して会員に有意義となる会にしたいと考えています。

以上の活動には、ICT(電子メール等を中心とする情報交換技術)が不可欠です。また、会員皆様の住所録の整備が必要です。また、これらの活動には、玉翠会本部(高松)は言うに及ばず、東京玉翠会、関西玉翠会、東海玉翠会(設立予定)、岡山玉翠会会員の皆様方の絶大なる迅速なご支援とご協力が必要

です。徳島玉翠会を代表してぜひそれらを賜りますようによろしくお願いを申し上げます。



総会準備・会誌編集をする会合



第13回徳島玉翠会
(平成19年1月6日/於:グランドパレス徳島)

訃報

東京玉翠会前会長 辻 義文氏

東京玉翠会前会長辻義文氏におかれましては、去る2007年2月11日に大動脈りゅう破裂のためご逝去されました。享年79歳でした。

故辻義文氏は1993年より2期4年間東京玉翠会副会長、1997年より4期8年間にわたり会長を務められました。ここに故人の東京玉翠会に対するご献身に感謝の意を表するとともに謹んでご冥福をお祈りいたします。

◆ ◆ ◆ ◆ 故 辻義文氏略歴 ◆ ◆ ◆ ◆

- 1928年 2月6日生まれ
- 1945年 高松中学卒業
- 1954年 東京大学工学部精密機械工学科卒業
- 1954年 日産自動車株式会社入社
- 1992年 同社 代表取締役社長
- 1996年 日本自動車工業会 会長
- 1997年 経済団体連合会 副会長

◆ ◆ ◆ ◆ 主 要 な 授 章 ◆ ◆ ◆ ◆

- 1995年 スペインカソリック教徒イザベラ勲章
- 1995年 藍綬褒章
- 2003年 旭日大綬章

第25回記念総会幹事団紹介

昨年10月14日、第24回総会幹事団(昭和57年卒)との引継ぎ会に10名の面子で参加した日からスタートした我が昭和58年卒の幹事団。高松高校卒業25年目に、東京玉翠会「25回目の記念総会」幹事を担当する事になりました。多数のミーティング、それなりの苦勞、そしてミーティング後の宴会も一杯。各パートよりその活躍ぶりを紹介したいと思います。(PC=パートチーフ)

■ 総務パート(PC佐々木英夫、中川竜)

昨年秋に前年担当57卒幹事団との引継をしたのだが、その時に「佐々木はなんにもせんでええからな」と言われた。で、ほんとになんにもしないうちに実に見事に各パートのみんなが動いてくれています。いやもう感謝です。普段からなんとかなるさ、で深く物事を考えない性格なのだが、ぼけっとしてるうちにあつという間に当日が目前に迫ってきました。大丈夫か!?…きつとなんとかなっていることでしょう…(佐々木)

■ 進行パート(PC森英二、泉直、久保希、田村真理子、藤井工、辺見直樹、別所園美、山本博之、平井丈太郎)

『瓦せんべい何枚作る? 売れ残ったらどうすんや? 世界のマドンナが出演するオペラの進行って? ダンス覚えてないよお!? うどんは麺までホンモノやないとイカンで! 出汁はどなすんや? グランドピアノはショパンコンクールの凄いヤツやけんの、搬出入で事故ったら大変やで! 進行台本は? イロイロ変動項目満載で当日進行は大丈夫かいの? プロジェクターは安く借りられそうか?』……まあ、テンヤワンヤあるけど、モロモロ軽いもんやのお。(森)

■ プログラムパート(PC靱恭彦、西原淳夫、西原香、松葉幸代、松本典子、森下聖史、藤田万由美)

『「25年目の文化祭」、昔と今の文化祭や修学旅行とかあれこれ取り上げたら面白いちゃうん。』その企画の為に多数の協力者を求めて動き始めました。香川の森下君と愛媛の藤田さん、空撮写真や先生インタビューは彼らの協力の賜物です。高高的資料入手と玉翠会館取材では高松高校植松先生に大変お世話になりました。そして特集の原稿を手分け執筆したパート全員の力で、つい1冊の本が完成しました。(靱)



打ち合わせ風景(2006.12)

■ 来賓パート(PC鈴木朋子、佐藤由美子、片岡千佳、奴賀正彦、伊藤泉)

年末に引継ぎを受けてから、仕事や家事・育児の合間を縫って右往左往の毎日でしたが、文化祭の準備に明け暮れていた日々を思い出させてもらった貴重な時間でもありました。高松高校の植松先生のお助けなくしては、この担当はとてやり遂げられませんでした。本当にありがとうございました。また、玉翠会の諸先輩方にも温かいご協力を賜り、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。(鈴木)

■ 託児パート(PC西原香、六山亜紀)

玉翠カップルだから、託児がないと総会に参加できません〜と58卒某夫婦が葉書を返信したのがきっかけで、玉翠会にも託児ルームが併設されて以来我が58卒はフルに利用しています。今年の申し込み一番乗りもやっぱり58メンバーでした。今年もひとりでも多くのパパやママが安心して子供を預けて、玉翠会を心から楽しめるようにお手伝いをします！(西原)

■ 動員パート(PC亀谷幸生、六山亜紀、河村利枝、神戸紀美枝、入口昭身、三野真一郎、西正、平井承子)

チーフが務まるほどの責任感もないのに引き受けてしまって、後悔しつつも楽しんでます。すでに2回行われた学年幹事会を乗り切った達成感とその後の懇親会で総会前にして『25年目の文化祭』を実感してしまいました。まだまだ仕事が残っていますが、私よりずっと有能な動員パートの方々と諸先輩の笑顔を頼りにして総会を乗り切りたいと思っています。(亀谷)

■ 広告パート(PC真鍋一志、奥村豊久、長谷川真里)

大変なのは想像ついていました。高校の同窓会のプログラムに載せる広告を募集する…!?やってみたら、たしかに、大変。パートメンバー、目標に向けて悪戦苦闘の日々。(5月末現在)しかし、さすがの東京玉翠会。見事に、続々と広告が集まってきました。心から「嬉しー！」の一言。このプログラムをご覧の皆様！じっくり広告面も見てくださいね。今回の広告パートを通じて、高高卒業生の底力と人脈に驚き、なによりも、同窓会を想う多くの先輩方の暖かな心遣いを感じました。ご協力いただいた方々、本当にありがとうございました。25年ぶりの「文化祭の感動」を味わっています。(真鍋)

■ 会計パート(PC町田聡、岡村由紀子、佐藤早苗)

路上で「会計は町田君ね」と言われ、「ああいいよ」と軽く返事をし、担当が決まったのは、前年幹事との引継ぎ会の日でした。銀行員でもなく、コンピューターも不得手な私がなぜ会計がいいと思われたのかと今でも不思議に思いつつ、「まあなんとかなるさ」

というのんびりした性格でここまでやってきました。会計はここからが正念場、予算をしっかりと見極め、来場者が多いことを祈りつつ、あとは当日、気合を入れて金勘定！(町田)

次回第26回東京玉翠会総会の幹事団は
昭和59年卒が担当致します。
来年も皆様方のご来訪を
お待ちしております。

表紙イラスト 作成!

小笠原尚子 (旧姓：杉岡、昭和58年高高卒) 香川県在住

1964年生まれ。高高時代は美術部に所属。美術部員としてはあまり熱心ではなかった。武蔵野美術大学 造形学部 油絵学科に入学。絵を描くことが中心の大学生活があまりにも幸せすぎて、あっという間に4年間が過ぎ去ってしまい、泣

きながら帰郷。当時、新設校の県立中央高校で美術の時間講師として仕事をはじめ。その後、教員として小豆島高校、坂出高校、高松南高校、香川中部養護学校を経て、この春、3月、高松桜井高校を最後に退職。今年小学校に入学した一人娘の成長をながめつつ、絵を描くことができる幸せをかみしめているところです。新しい生活の最初の仕事として表紙を描かせていただきうれしく思います。学生時代をすごした東京から香川に戻ってきたときに感じた空や海の青さと、木々反射する太陽の光のきらめきを表現できたらと思いつつ描きました。

今後は、もっとたくさん絵を描いて、何気ない日常を幸せとを感じるような絵を描く絵描きになれたらいいな……と思っています。



乾杯用ワイン について

さぬきワイン株式会社
ご提供

故郷の香川県と言えば「さぬきうどん」ですが、「さぬきワイナリー」があるのをご存知でしょうか？創業20年を迎え、四国では唯一のワイン工場です。まだ全国に知れ渡るほどメジャーという訳ではありませんが、地元の香川県で収穫されたブドウにこだわり、手作りで地ワインを製造されています。特徴は「温暖な瀬戸内の風土が育んだ優しい風味

と醸造管理の行き届いた喉越し」との事。

郷里で成人を迎える「さぬきワイナリー」が四国より羽ばたいていくよう、東京玉翠会会員の皆様にもさぬきワインをご認識いただきたいとの事で、乾杯用ワインをご提供いただきました。

連絡先：さぬきワイン株式会社／香川県さぬき市小田2671-13

TEL 087-895-1133 <http://www.sanuki-wine.jp>

25周年記念 瓦せんべい について

第25回総会を記念して東京玉翠会と

久つ和堂総本店がコラボ！！

ちょっと他では手に入らない瓦せんべいが完成しました。すぐにでもかじりつきたいところだが、記念として残しておきたい。皆様悩みどころですね～。好評であればデザイン

を多少変えて定番化も？（あくまで噂です。）大好評となる事を願いつつ少々の苦労もなんのそので出来上がった瓦せんべいをご賞味あれ。久つ和堂総本店様のご協力感謝いたします。

大勢の皆様のご協力をいただき、東京玉翠会第25回記念総会のプログラムが完成しました。総会／プログラムの企画に携わってきた昭和58年卒の幹事団の仲間達、総会運営に多大なるご協力をいただきました東京玉翠会事務局並びに学年幹事の皆さま方をはじめ、関係者の皆様へ厚く御礼を申し上げます。

高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詩 藤井静夫

作曲 安田俊高

Moderato



1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ ざ な み よ す る



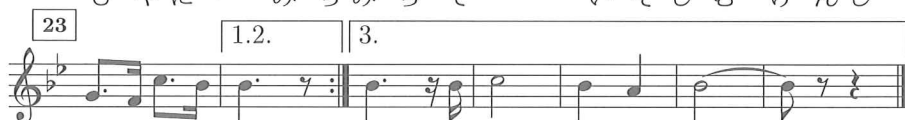
た ま も う ら へ い わ み な ぎ る そ の ひ び



き せ い き あ ふ る る そ の ひ か り わ が ま な



び や に い み ち み ち て い そ し む け ん じ



い っ せ ん よ せ ひ る が へ せ い

一、朝日輝く屋島山 ^{さざなみ} 小波寄する玉藻浦
平和 ^{みなぎ} 漲る其の響 生氣溢るる其の光
我が ^{まなびや} 學舎に充ち満ちて 勤しむ健兒一千餘

二、御陵威と共 ^{いしづみ} にいや高く 朝夕仰ぐ 碑 は
日嗣 ^{ひつぎ} の皇子 ^{みこ} の行啓 ^{ぎょうけい} の 千代に朽ちせぬ記念なる
奮闘努力の健男兒 ゆめな忘れそそのかみを

三、^{げんとうそうせつ} 嚴冬霜雪色變へぬ 紫雲の松を名に負へる
我が中學の健兒らよ ^{けんになふとうこう} 堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く 名譽の旗を翻せ…翻せ

高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詩 小原虎一

作曲 内藤 蝶

Andante

1. み れ ども あ か ぬ た ま も の う ら ー ち
5 ひ ろ の そ こ ー に し づ ー く な る ー そ
9 の し ら た ま ー の う る ー は し き ー き
13 よ ー き こ ころ を み が か む み が か む を
17 1.2.3. と ー め わ れ ー 2. あ と ー め わ れ ー

一、 見れども飽かぬ玉藻の浦
ちひろの底にしづくなる
その白珠の麗はしき
清き心を磨かむ
磨かむ…、をとめわれ

二、 朝夕仰ぐ屋島の山
お峰の上はるかに並び立つ
その山松の色變へぬ
高き操を守らむ
守らむ…、をとめわれ

三、 開くる御代の幸多き
身にはつとめもさはなれば
うら若き日をたゆみなく
をみな業を習はむ
習はむ…、をとめわれ

四、 いや榮ゆく皇國の
生ける効ある御民ぞと
仁慈あまねき大君の
みこと畏み盡さむ
盡さむ…、をとめわれ

高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詩 河西新太郎
作曲 芥川也寸志

con brio (♩ = 108)
mf

1. せいきーあらたな ひにはえて あさぐもにおう

4 やしまやま おまゆきよき わこうーどが

f

7 こうがくのねん ゆるぎなく はつら つ こそ

10 る い き を み よ よ

- 一、世紀新たな陽^ひに映えて 朝雲匂う屋島山
おま^{ゆる}眉清き若人が 向学の念揺ぎなく
澁刺^{はつらつこそ}拳る意気を見よ
- 二、平和輝く波よせて 鏡と澄める玉藻浦
おま^{きわ}純潔の若人が 真理の道を究めゆく
独立自主の熱意見よ
- 三、仰ぐ紫雲の松風に 雪持^{ゆきもちざさ}笹のさみどりに
おま^{のぞみ}希望湧く若人が 自由と愛の血に燃ゆる
わが^{たかこう}高松高校の自治を見よ

高松高等学校校友会の歌

(…朝日輝く…)

作詩 藤井静夫

作曲 不詳

Moderato



1. あさひかがやく やしーまやま さざなみよー

6



するたまもうらへいわみなぎるそ

11



のーひびきせいきあふるるそ

15



のひかり わがまなびやに みちみちていー

19



そしむけんじいっせんよせ

一、朝日輝く屋島山 さざ波寄する玉藻浦
平和みなぎるその響き 精気あふるるその光
我が^{まなびや}学舎に満ち満ちていそしむ健児一千余

二、^{げんとうそうせつ}厳冬霜雪色変えぬ 紫雲の松を名に負える
我が^{たかこう}高高の健児らよ ^{けんになふとうこう}堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く 名誉の旗をひるがえせ



高高 高高

1. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校
2. 高中 高中 高中 栄えあるその名
高中 高中 高中 我等が母校
3. 高女 高女 高女 栄えあるその名
高女 高女 高女 我等が母校
4. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

天に二つの

1. 天に二つの 日あるなし
ナインの王は 我が高々
意気と力の 溢るところ
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々
2. 我等が打つは 球ならず
我等が打つは 血と肉ぞ
鍛えし腕は 炎となりて
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々



東京玉翠会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事 務 局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

第2章 会 員

(会 員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会 費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

第3章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹 事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監 事 3名

(役員を選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各若干名を選出する。
- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。
- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第11条 役員任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員任期は前任者

の任期の残存期間とする。

(役員)の職務)

第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。

3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。

4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。

5 監事は本会の会計を監査する。

第4章 会 議

(総 会)

第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。

2 総会においては次の行事を行う。

(1) 会務及び会計報告

(2) 本会則の規定による役員を選出

(3) 会員の親睦を図る行事

(4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議 長)

第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議 決)

第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章 会 計

(会 計)

第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 そ の 他

(顧 問)

第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。

2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。

(委 員 会)

第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。

2 委員の選任は会長の指名による。

附 則

第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 則

第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

東京玉翠会役員名簿

◆ 会長

昭和34 渡辺 修

◆ 副会長

昭和34 三崎屋義正

昭和38 高田トシ子

昭和40 末包 昭彦

昭和43 小島 豊子

◆ 常任幹事

昭和13 乾 浩三

昭和14 木下 薫

昭和15 堤 久子

昭和20 中村 文俊

和波 良子

◆ 常任幹事

昭和27 久保 醇治

永野 精子

昭和31 宮武 敏夫

昭和33 大西昭一郎

三宅 貴子

昭和38 前田 勇

昭和42 入江 久

昭和44 片山 秀樹

昭和45 池上 晴英

昭和46 仁木 壮

昭和47 土居 範行

◆ 常任幹事

昭和49 北村 篤孝
(事務局長代行)

昭和50 淵崎 正弘

昭和51 大喜多俊彦

昭和52 植松 健

◆ 監事

昭和23 岡内 伸一

昭和40 橋詰 信子

昭和52 合地 仁美

◆ 事務局長

昭和49 岩崎 昭宏

東京玉翠会高中部会幹事名簿

38回(昭和8) 安松 康司

42回(昭和12) 山内 省三

和田 康平

43回(昭和13) 乾 浩三

44回(昭和14) 木下 薫

45回(昭和15) 十河 京一

46回(昭和16) 赤澤 俊一

48回(昭和18) 宮田 和信

49回(昭和19) 橋本 暹

50回(昭和20) 中村 文俊

堀家 勇

51回(昭和20) 塩本 豊

萱原 博美

53回(昭和22) 千馬 正三

細溪 美古

54回(昭和23) 岡内 伸一

丸吉 幸也

55回(昭和24~25)

川添 和夫

56回(昭和26) 入谷 幹郎

藤井 富弘

57回(昭和27) 天野 昭敏

久保 醇治

東京玉翠会晩翠部会幹事名簿

昭和3 藤本須磨子

昭和4 松浦三知子

昭和8 鈴木 綾子

昭和9 品治 春子

瀬尾 安

昭和10 柏原 絢

昭和12 久保 利

昭和15 堤 久子

昭和16 酒井 慶子

昭和17 日下 徳子

釋 弘子

昭和18 永田 明子

原口 和子

森田美津子

昭和19 岡坂 晴子

山下ゆき子

昭和20 陶山 和子

松本 僑子

和波 良子

昭和21~22 藤原 寿子

昭和23~24 星野 昭子

東京玉翠会(高高) 幹事名簿

昭和23~24	昭和35	昭和46	昭和56	平成5
岡内 伸一 [#]	小野 利明	柏原 充男 [#]	西口 伸二	白瀬 健二 [#]
丸吉 幸也	三宅 治美	高木 敏彦	三好 英彦 [#]	平成6
昭和25	昭和36	昭和47	外丸 香代	片山 武治 [#]
川添 和夫 [#]	岡本 光平 [#]	土居 範行 [#]	木村 依子	寺田 陽子
富田 和子	昭和37	昭和48	昭和57	山口 潤
昭和26	岡崎 洋 [#]	多田 泰三 [#]	森尾 周治	平成7
田中 博子	喜岡 俊英	藤川 盛夫	和田 康裕	川口 悠子 [#]
前田 道則 [#]	須永 玲子	真鍋 賀孝	河津 正人	池田 暁
昭和27	昭和38	昭和49	昭和58	平成8
天野 昭敏	小杉 忠夫 [#]	岩崎 昭宏 [#]	佐々木英夫 [#]	野島 理史
久保 醇治 [#]	高田トシ子	岡 正晶	真鍋 一志	平成9
佐藤 哲男	立山 真浩	北村 篤孝	昭和59	矢野 和樹 [#]
永井 美枝	前田 勇	玉井美佐子	池田 佳陸	平成10
永野 精子	昭和39	昭和50	木下 勝	鎌田 長明
吉田 良子	小倉 良弘	今竹 泰典	神内 一郎 [#]	東山 大助 [#]
昭和28	中西登紀子	高木 賀光	橋谷 建	平成11
三好 知三 [#]	原内 紀夫 [#]	溯崎 正弘 [#]	昭和60	片山 進亮
昭和29	昭和40	昭和51	春日 留美 [#]	平成12
長谷川 汎 [#]	末包 昭彦	大喜多俊彦 [#]	昭和61	木村 優介
昭和30	山田 義雄	佐藤ひとみ	神部 順子 [#]	平成13
白井 勝子	斎藤真智子	昭和52	合田 晃	加治 貴弘 [#]
広瀬 利夫	昭和41	植松 健 [#]	昭和62	戸島 陽平
昭和31	岩村わか子 [#]	神崎 俊	藤原 泰輔	平成14
宮武 敏夫 [#]	織田 孝正	合地 仁美	福家 和代	香西 真里
植松 武彦	昭和42	白川 真理	西口 敦 [#]	平成15
渡辺 浩	入江 久	昭和53	昭和63	小坂 絵美 [#]
古賀 英子	恵比須 忠	小山 宏記 [#]	靱 勝彦	坂 俊甫
昭和32	平川 峰子	土田 充	乙川みち子	平成16
久保田美佐子	渡辺 泰充 [#]	長尾みどり	佃 英樹 [#]	川池 拓人 [#]
片山 良史 [#]	昭和43	廣瀬 史明	平成1	三谷 和己
濱田 清	小島 豊子	松野 和彦	斉藤 利幸 [#]	平成17
昭和33	山根 光生 [#]	昭和54	日向 みき	近藤 誠 [#]
井上 榮 [#]	昭和44	今井万里子	平成2	平成18
大西昭一郎	遠藤 隆江	庄村 敦子 [#]	谷口 哲也 [#]	三日月佑梨
三宅 貴子	片山 秀樹 [#]	昭和55	三好 克浩	宮武 勇登 [#]
昭和34	長嶋 博宣	池上 茂 [#]	平成3	平成19
西川 紀男	昭和45	永由美保子	石田美佐子	松本 健太
三崎屋義正 [#]	池上 晴英 [#]	昭和56	大須賀(吉野)エリ子 [#]	大高 一樹
三山 雅敏	岡内 欣也	小見山紀絵	平成4	
村上 雅子	金井誠一郎	榊原みどり	河西 寿幸 [#]	
頼則 絢太	間島 健一	佐藤 賢治	山添 佳恵	

#学年代表

寄贈図書目録

皆様にご協力いただきました母校図書購入資金で、下記の図書が特別コーナーを設けて揃えられております。今年もなにとぞご協力をお願いいたします。

年度	出版社	書名	巻数
平成8	集英社	中上健治全集	6
8	岩波書店	幸田文全集	13
8	岩波書店	丸山眞男全集	8
9	文泉堂	壺井栄全集	10
9	日本図書センター	作家の随想	10
10	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	5
11	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
11	岩波書店	志賀直哉全集	14
12	岩波書店	志賀直哉全集	7
12	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
13	岩波書店	鷗外歴史文学集	13
13	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	3
14	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
15	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
16	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
※17	岩波書店	七冊目の本「日本人の手紙」	
17	小学館	世界美術大全集 西洋編	5
17	小学館	世界美術大全集 東洋編	4
18	小学館	世界美術大全集 東洋編	8

※17：高中昭和15年卒村尾清一氏（日本エッセイストクラブ会長）より、寄贈いただきました。

皆様のご芳志に対して、心から厚くお礼申し上げます。

ご芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校生・職員等の閲覧に供しておりますことをご報告いたします。

平成19年5月 高松高校図書館

石、ガラス、アクリル、ステンレスのサンドブラスト
石工事

株式会社 FB企画

小 杉 忠 夫

〒152-0032
東京都目黒区平町1-13-9
TEL 03(3723)0671
FAX 03(3723)0672

松尾江森国際特許事務所

弁理士 松尾 誠剛
(昭和49年卒業)

〒160-0022
東京都新宿区新宿1-11-3
エクセル新宿御苑ビル5F
TEL: 03-5367-5072、FAX: 03-5367-5074

(長野ブランチ)
〒399-0214
長野県諏訪郡富士見町落合9862番地60
TEL: 0266-62-5741、FAX: 0266-62-8020

(こちらに常駐しています。夏は涼しくて天国です。)

四国新聞社

<http://www.shikoku-np.co.jp>

本 社 高松市中野町15番1号 Tel.087-833-1111

- 東京支社 東京都中央区銀座8丁目5番6号 中島商事ビル
Tel.03-3572-4500
- 大阪支社 大阪市北区梅田1丁目3番1-400号 大阪駅前第一ビル
Tel.06-6345-0241
- 西讃支社 丸亀市土器町東8丁目538番地
Tel.0877-22-2266

ふるさと体験郷

四国村



- 高松空港から15km
- JR高松駅から6km
- 琴電屋島駅から徒歩5分

年中無休

香川県高松市屋島中町9-1番地
TEL: 087-843-3111

リアルタイム型コミュニケーションソフトウェア

株式会社 バサラ

代表取締役社長 石田茂暁

〒141-0031
東京都品川区西五反田3-12-13 TTKビル7階
TEL 03-5740-8083 URL <http://www.va-sa-ra.co.jp/>
石田美佐子(平成3年卒)

昭和43年卒業生集まれ!

みんな、なんしょんな
連絡いたー

メールリストで関東・関西・高松と、
時空を超えて旧交を温めています。
小島・山根まで連絡ください
TEL 03-3374-5573 小島

でせすけ

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14
大黒ビル2F
TEL. 03-3444-5511
<http://www.dedesuke.com/ebisu/>

でせすけ

〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4
西原ビル
TEL. 03-3431-3442
<http://www.dedesuke.com/funachu/>

酒処
D D S K

〒105-0044 東京都港区新橋3-16-4
西原ビルB1
TEL. 03-5777-1477
<http://www.dedesuke.com/ddsk/>

千葉(十河)君代 (昭和47年卒業)



社会に貢献できる企業を目指して。
 私たちタダノは、人の暮らしに役立つ製品を、これからも創造してまいります。

No.1 and the Next.



SUPER DECK



CARGO CRANE [Navi]



CREVO

株式会社 タダノ

本社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.087 (839) 5555 (代表)
 東京事務所/東京都墨田区亀沢2丁目4番12号タダノ両国ビル TEL.03 (3621) 7777 (代表)

タダノホームページアドレス
<http://www.tadano.co.jp>

ANABUKI

サーパスマンションの
 穴吹工務店



ここが、一歩先行くサーパスです。
 信頼と実績+住んでからサポート= SURPASS

サーパス
 住んでから
 サポート
 プラスACGシステム



住まいのトラブルに素早く対応
 「アフターサービス」



日用品宅配サービス
 「サーパス・ラクデス・システム」



穴吹の借上げ保証システム
 「サーパス」

この他にも、さまざまなサービスで快適な暮らしをサポートします。



インターネット情報サービス
 「サーぱすねっと」



毎日の暮らしをより快適に
 「リフォーム」



お客様総合窓口
 「穴吹コンタクトセンター」

穴吹工務店イメージキャラクター
 みなみふたちゃん

※穴吹コンタクトセンターは、土日祝日及び平日18:00以降のご相談については、営業日目の対応とさせていただきますので予めご了承ください。

2006年事業主別マンション発売戸数ランキング

全国第3位

皆様に愛されて穴吹工務店は、(株)不動産経済研究所発表の「2006年事業主別マンション発売戸数ランキング」で全国第3位にランクインいたしました。激動するマンション市場において、サーパスマンションの穴吹工務店は今も着実に安定した発売実績を重ね、安心して快適な暮らしを全国にお届けしています。

快適なくらしを創る



(社)首都圏不動産公正取引協議会加盟 (社)不動産協会会員 (社)日本リゾートクラブ協会会員/本社:〒760-8520 香川県高松市藤塚町1-11-22 TEL:(087)835-7111(代)/東京本社:〒104-8478 東京都中央区八重洲2-6-21八重洲エビル TEL:(03)3517-2800(代)/支社:東北・関東・東海・関西・中国・四国・九州/支店:札幌・盛岡・秋田・仙台・山形・福島・宇都宮・水戸・前橋・東京・甲府・新潟・長野・静岡・浜松・名古屋・富山・金沢・大津・京都・大阪・和歌山・岡山・広島・福山・周南・鳥取・松江・高松・松山・徳島・高知・福岡・大分・熊本・佐賀・長崎・宮崎・鹿児島/営業所:青森・福島・松本・沼津・岐阜・四日市・福井・奈良・明石・下関・米子/出張所:沖縄

サーパスマンション情報を
 ダイレクトでご覧になれます

▶ www.384.co.jp

穴吹工務店ホームページアドレス▶ www.anabuki.co.jp

物件情報が携帯電話でご覧になれます▶ www.384.co.jp/m



祝

東京玉翠会第25回記念総会開催

東京晩翠部会

同窓会サポート33年の信用と実績

香川県内27校・全国1,450校のお取引先

業務内容

- 会員データ管理
- 各種DM印刷～発送
- 会員名簿の作成
- ホームページ作成

※同期会の開催をご検討の際はご相談ください。

宛名ラベル・リストの作成から、案内状の印刷～発送まで、ご予算に応じてお手伝いが可能です。

SALAT 株式会社 サラト

<http://www.salat.co.jp/>

東京支社 〒110-0016 東京都台東区台東2-27-7 日土地御徒町ビル8F
TEL.03-3832-6381 FAX.03-3832-6389
E-mail:tokyo@salat.co.jp

本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172



足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 **宮武 敏夫**

(高高31年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-8

井上赤坂ビル5F

TEL 03-5562-0910

FAX 03-5562-0916

快適都市創造集団

都市開発・市街地再開発・リゾート開発
オフィス・ホテル・ショッピングセンター
集合住宅等の企画・設計・コンサルティング

〒550-0014 大阪市西区北堀江1-19-1 八光心斎橋ビル

TEL 06-6532-8700(代)

FAX 06-6532-3939

一級建築士事務所

株式
会社 **IAO竹田設計**
IAO TAKEDA ARCHITECTS ASSOCIATES

代表取締役 **竹田 秀道** (昭和35年卒)
(社)日本建築家協会会員

祝！
東京玉翠会第25回記念総会

58卒幹事団の皆さん、ありがとう！
56卒有志一同より

海老菓子本舗



故郷に思いを馳せ、
食の美意識を貫く
志ま秀の海老菓子

(志ま秀、首都圏地区お取扱店舗)

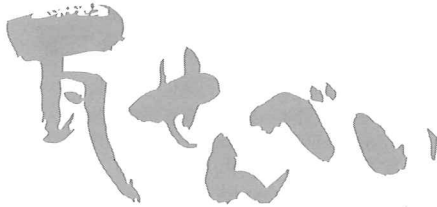
- ・大丸東京店
- ・三越池袋店
- ・マルイ（北千住店、溝口店）
- ・そごう（千葉、柏、川口、八王子）
- ・西武百貨店（所沢、筑波、沼津）
- ・京王百貨店新宿本店

本 社

〒768-0060 香川県観音寺市観音寺町甲2744-1
TEL.(0875)63-2238(代表) FAX.(0875)63-2432
フリーダイヤル ☎0120-459-118

東京営業所

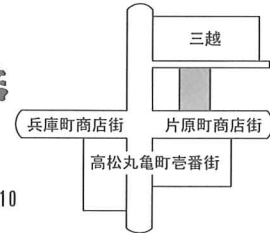
〒107-0062 東京都港区南青山2-2-15 ウイン青山735
TEL.(03)3402-2891 FAX.(03)3746-1194



創業明治初年

田 ^{えん} とつわき徳本店

〒760-0040
香川県高松市片原町1-2(三越南側)
TEL(087)821-3231 FAX(087)823-3410



祝
東京玉翠会第25回記念総会
昭和57年卒 有志一同

祝
東京玉翠会第25回記念総会
高高昭和52年卒業生一同

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル9階

阿部・井窪・片山法律事務所

Tel 03-3273-2600 Fax 03-3273-2033
E-mail hisashi.ito@aiklaw.co.jp URL http://www.aiklaw.co.jp/

弁護士 伊藤 尚(昭和52年卒)

祝

東京玉翠会第25回記念総会開催

東京 高高昭和49年卒業生一同

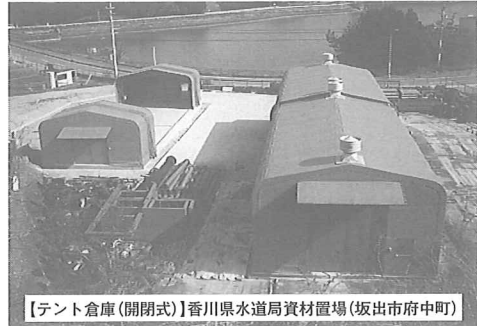


いつでもいきいき
香川銀行

頭取 遠山 誠司

〒760-8576 香川県高松市亀井町6番地1
TEL (087)861-3121
<http://www.kagawabank.co.jp/>

心から心へ。笑顔から笑顔へ。
確かな技術とノウハウで、
人と街を心豊かに彩ります。



【テント倉庫 (開閉式)】香川県水道局資材置場 (坂出市府中町)



株式会社 **イシハラ**

代表取締役会長 石原 英輝

本社/〒761-8014 高松市香西南町358-1
TEL(087)882-2231 FAX(087)882-8822
営業所/高松営業所、丸亀営業所

石原英輝 (昭和34年卒)・「讃志会」(昭和34年卒)事務局
石原久子 (昭和38年卒)・石原裕三 (昭和62年卒)・石原加奈子 (平成2年卒)

<http://AltPaper.net/> アンケート集計が簡単に!!

電子化したい情報がある
でも現場では紙に書きたい
そういうこと、ありませんか?



Word、Excelで調票を作成



汎用プリンタで、普通紙
にマークシート等を印刷



ペンや鉛筆で書き込み



汎用スキャナで読み込み



サーバーで画像処理・
データ化
Excelなど各種ファイル出
力が可能です

AltPaper

専用の機械を必要としない
マークシート等の自動読取システム
できました

平成10年卒 鎌田長明

有限会社 情報基盤開発

石川税務会計事務所

税理士 **石川 肇久**
C F P

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2
麴町駅プラザ803(有楽町線麴町駅5番出口)

TEL03(5211)1541 FAX03(5211)0777

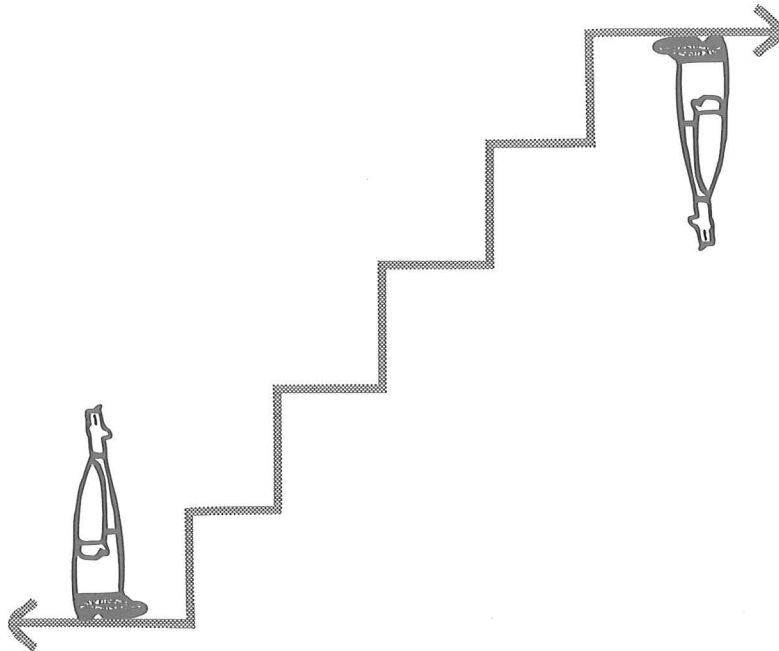
E-mail:ista@nifty.com

URL:<http://www.now.mfnet.ne.jp/~isshy/>



私たちは静脈産業です。

元気がみなぎる社会から大量に発生するゴミ。それらを資源として再利用、環境を守るのも私たちの仕事です。



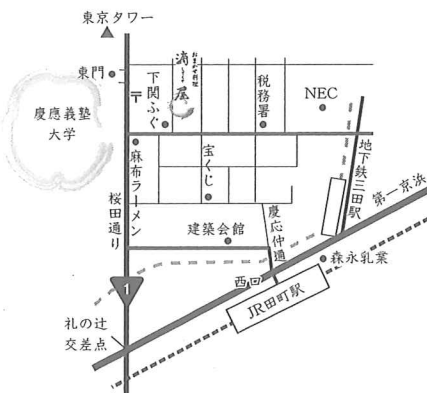
私たちは動脈産業です。

ビルや道路をつくるのに欠かせないセメント。活気にあふれた社会へ資材を送りこむのも、私たちの仕事です。



太平洋セメント株式会社

〒104-8518 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー <http://www.taiheiyo-cement.co.jp>

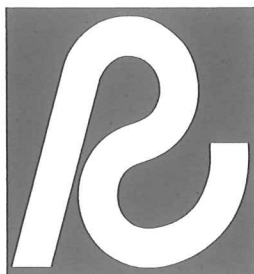


おまかせ料理 **滴しすくや屋**
 〒108・0014
 東京都港区芝5-12-12
 電話 03・5418・4038
 営業時間 昼の部 11時30分〜14時
 夜の部 17時〜23時
 定休日 土日祝日



トヨタ車のレンタカー・カーリースを通じて、お客様に
ハイクオリティ・ローコストのサービスを提供する、
それがトヨタレンタリース東京の仕事です。

TOYOTA



レンタリース

年間、当社レンタカーをご利用いただいている
57万人のお客様と、保有台数9万台のカーリースが
「信頼と安心」の証と考えています。



よいクルマ、よいサービス

トヨタレンタリース東京

本社 〒102-8320 東京都千代田区九段南2-3-18 TEL: 03-3263-6321

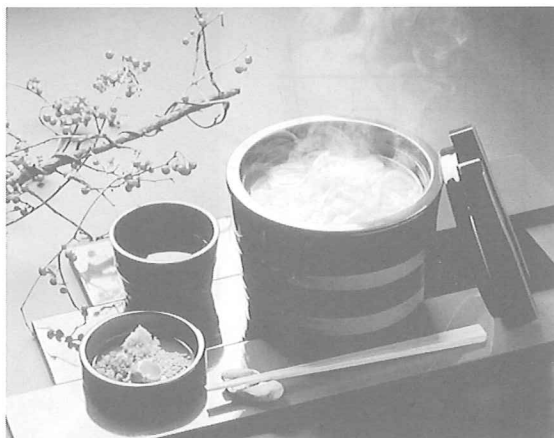
トヨタレンタカー予約センター TEL: 0070-8000-10000

<http://www.toyota-ri-tyo.co.jp>

顧問 梶野 茂

(昭和34年卒)

「日本一美味しい」さぬきうどんを全国に



JR四国グループ

株式会社

めりけん

〒769-0203 香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁36-2

TEL (0877)49-6111 FAX (0877)49-6110

フリーダイヤル 0120-49-6110

ホームページ <http://www.merikenya.com/>

E-Mail meriken@neti.com

代表取締役社長 諏訪 輝生(昭和41年卒業)

ひびき法律事務所

弁護士 小倉 良弘
(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階
TEL 03-3355-2268
FAX 03-3355-2308

通信・設備・土木工事で
四国のインフラを支える企業



地元(香川)で働いてみませんか

詳細についてはホームページ、
または電話で確認して下さい。

〒761-0492 高松市三谷町136 番地
TEL(087)889-8111 FAX(087)888-1115
ホームページ <http://www.kanac.co.jp>.
E-mail info@kanac.co.jp

讃岐うどん

綾川

25年卒 大林 正明
26年卒 美佐江 (旧姓 久保)

吉祥寺店
〒180-0003 武蔵野市吉祥寺南町1-1
吉祥寺駅ビル“ロンロン”地下飲食街
TEL 0422-22-7928

秋川店
〒197-0804 あきる野市秋川1-17-1
あきる野東急4階
TEL 042-550-9870

Digital Development
& Interactive Media Design

HyRock

- ◎ デジタルコンテンツ企画・開発
- ◎ WEBシステム構築
- ◎ PCシステム開発

有限会社 ハイロック 小山 宏記 (高高53年卒)
151-0071 渋谷区本町2-33-20-404
TEL:03-5334-7595 FAX:03-5334-7596
E-mail: koya@hyrock.co.jp

梶谷綜合法律事務所

辯護士 岡 正晶
(高高49年卒)

〒100-6323
東京都千代田区丸の内2丁目4番1号
丸の内ビルディング23階2311区
電話 (03)3212-1451 (代表)
FAX (03)3201-5456
E-mail: m-oka@kajitani.gr.jp
<http://www14.plala.or.jp/masaaki-OKA>

浅井洋法律事務所

弁護士 (第一東京弁護士会)

浅井 洋
(昭和35年卒)

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-9-8
パレロワイヤル永田町903
TEL. 03-3539-3551 FAX. 03-3539-3552

日本筆跡診断士協会(会長 森岡恒舟 高高27年卒)

理事・認定筆跡診断士

久保 醇治 (高高27年卒)

〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16
TEL&FAX042-735-3646

本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル
TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621

讃岐手打うどん
四国活魚料理

高 松

37年卒
藤村節子

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3-7-7 窪田ビル1階
電話 東京 (03) 3406-0865

濱田法律事務所

濱田 清 (高高32年卒)

〒102-0093 千代田区平河町1の8の2
山京半蔵門パレスビル604
TEL 03-3221-6261

東京小町

TOYOKO KOBUCHI



ラゾーナ川崎店
ららぽーと豊洲店
ららぽーと柏の葉店
ららぽーと横浜店

松本 和加子 (旧姓平家 49年卒)

宮 武 医 院
宮 武 治 郎

(高高32年卒)

〒192-0914 八王子市片倉町1221-26
☎ 0426-36-8317

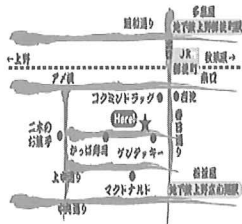
司法書士 松 井 名保美

(高高 昭和49年卒)

〒108-0073 東京都港区三田三丁目14番11号
鳥和三田ビル2階

電話 03(5484)0272
FAX 03(5484)0273

讃岐人の作る「完全手打」讃岐うどん & こだわり酒肴・地酒



「他の店でも食べられる」「東京風にアレンジする」
ではやってる意味がない。

サガリ火だけの味。本場そのものの味。

ゆえに「完全手打」「完全手作り」です。

UDON and DINING サガリ火

住所 台東区上野4-1-3 扇家ビルB1

電話 03-5818-6050

アクセス JR 御徒町駅北口 徒歩1分

営業時間 火～土 11:30～15:30 (うどんのみ)

火～土 17:30～23:00 (地酒・肴・うどん)

日・祭 11:30～15:30 (うどんのみ)

定休日 毎週月曜

株式会社 カニワ トーキョ

代表取締役 岩井 耀子
(高高42年卒)

東京都港区南青山6-8-11
株式会社ウチダレースビル 4F
TEL 03-5774-5484

司法書士
行政書士

松尾和代

(高高42年卒)

事務所
〒254-0046 神奈川県平塚市立野町7番9号
電話 (0463)34-5000 FAX (0463)37-3555

京王線笹塚駅歩いて1分

産婦人科・内科 **東クリニック**

ホームページ a-azuma.comをごらんください。

Tel. 03-3481-0380
Fax. 03-3481-6776



讃岐のうどん屋

忠坊志

AM11:00~PM3:30
PM5:30~PM10:00
PM5:30~PM9:30(日曜日)
年中無休



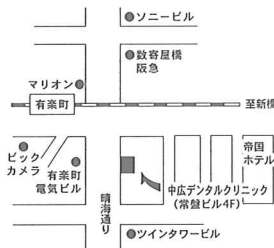
高高42年卒5名で
作ったうどん屋です。
夜は地酒等も
御用意してあります。

武蔵野市吉祥寺本町1-1-9-2F
TEL&FAX 0422-29-0525
代表取締役 長田 光博

中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F
☎03-3591-5822

院長 中広 哲也 (高高46年卒)



祝

東京玉翠会第25回記念総会開催
高高昭和48年卒業生一同

祝

東京玉翠会第25回記念総会開催
東京 高高昭和50年卒業生一同

祝

東京玉翠会第25回記念総会
昭和51年卒 有志一同

高高卒業生のための
高高卒業生による家庭教師センター

東京の大学に通っている高高卒業生には、
安心して働けるアルバイト先の提供を。
高高OBには安心して頼める家庭教師を。

INF 個別指導教室
受験専門家庭教師グループ
高松高校OBサポートセンター

横浜本部 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡48-3F
Phone. 045-314-3203

ホームページ <http://www.inf-tutor.com/>

代表 白濱 秀樹(高高S.49卒)



Bar 長尾みどり(昭和53年卒)

TEL 03-5568-5586

株式会社 C.S.S技術開発

代表取締役 高城 雄三(高高45年卒)

◆営業内容 [基準点測量、現況測量、出来形測量、CAD販売]
測量コンピュータ販売、測量機器レンタル・販売]

ホームページ：<http://www.css24.jp>

本社 〒206-0014 東京都多摩市芝田1251 サークビル4F
TEL 042-373-2100(代) FAX 042-373-1800

医療保険は入ってはいけい!

ダイヤモンド社より好評発売中! 1,500円(税込)

生活設計塾

CLUE

著者 内藤(緒方)真弓
(昭和50年卒)

アローズ法律事務所

弁護士 藤本 邦人(昭和53年卒)

弁護士 関谷 利裕(昭和54年卒)

〒760-0023 高松市寿町2-2-10 JPR高松ビル5F
電話 087-826-3880

PRONTEST®

英語発音矯正ソフト開発・英語企業研修
(独)産業技術総合研究所 技術移転ベンチャー

株式会社プロンテスト

代表取締役 奥村 真知(高高50年卒)

URL：<http://www.prontest.co.jp>

〒305-0045 茨城県つくば市梅園1-1-1

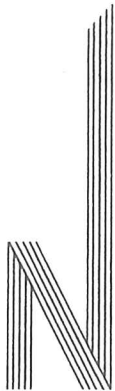
(独)産業技術総合研究所 第2事業所内

TEL 029-855-6188

小早川法律事務所

弁護士 小早川 輝雄 (昭和29年)
弁護士 小早川 龍司 (昭和56年)

高松市錦町2丁目3番16号
TEL (087)851-3367(代) FAX (087)851-3368



下水道設計・水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役

恵比須 忠

(S42年卒)

所沢事業所 〒359-1126

埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル
TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165

本社 〒338-0832

埼玉県さいたま市桜区西堀2-21-3田中ビル

TEL 048-836-1055 FAX 048-836-1177

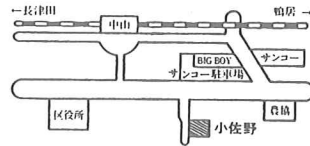
E-mail: tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp

東京事務所・茨城事務所・名古屋事務所・福岡事務所

小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)
(旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
TEL (045) 934-3003



歴史に名高い駒込寺

松山
東茶屋

〒247-0062

神奈川県鎌倉市山ノ内一三六七
TEL (045) 222-1663

井上 米輝子

(S45年卒)

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。

自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が

あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長 池上 晴英 (S45卒)

株式会社 美巧社 総合印刷・出版

東京支社 ●東京都文京区小石川2-2-14 ☎ (03)3813-8231 FAX (03)5684-7551
本 社 ●香川県高松市多賀町1-8-10 ☎ (087)833-5811 FAX (087)835-7570
木太工場 ●香川県高松市木太町4区2374-3 ☎ (087)863-5651 FAX (087)863-5652

岡崎・大橋・前田法律事務所

弁護士 岡崎 洋 (高高37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678

美しい自然と温暖な気候に恵まれ歴史と人情味溢れる……
それが瀬戸の都・四国香川県
「せとうち旬彩館」はそんな香川と東京を結ぶアンテナショップです。

香川香媛
せとうち旬彩館

KAGAWA EHIME
SETOUCHI SHUN SAI KAN

2F
御立・せとうち料理
かおりひめ

〒105-0004 東京都港区新橋二丁目19番10
新橋マリビル1・2階

1階【特産品ショップ】 TEL(03)3574-7792
営業時間 10:00~20:00(土日祝も営業)

○讃岐うどん・しょうゆ豆・各種オリーブ製品・
和三盆・銘菓・地酒・伝統工芸品など香川県自
慢の特産品をご用意しています。

2階【かおりひめ(香媛)】 TEL(03)5537-2684
営業時間 11:00~23:00(土日祝も営業)

○「さぬきの夢2000」を使った讃岐うどん、瀬戸
内から直送の地魚を使ったお料理、讃岐三畜を
使ったお料理等で皆様をお待ちしています。

一人ひとりに『旅』という名の感動を……

『総合旅行業』から『交流文化産業』へ

JTB

Your Global Lifestyle Partner

JTBは“輝く瞳”応援します!!

(株)JTB 中国四国 高松支店

TEL (087) 822-0033

FAX (087) 821-2177

〒760-0028 香川県高松市鍛冶屋町7-6

営業時間：10:00~18:00(日祝休)

心のふれあい 技術のかけはし

極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

- 装置・機械 (汙過機・攪拌機・熱交換器)
- 設備機器 (タンク・パイプ・伸縮継手等)
- 防蝕ライニング ■エンジニアリング・工事

本社 東京都港区新橋 5-10-5
 ☎03-3433-4761
 中部支店・鹿島支店

「味覚センサー」味認識装置 TS-5000Z

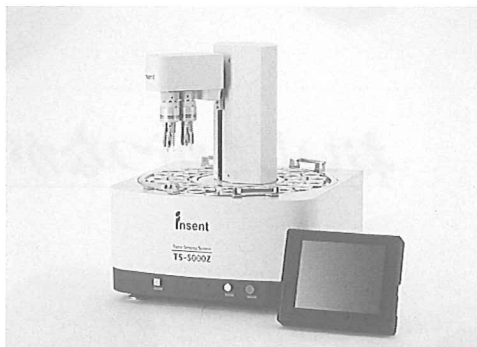
- 世界に唯一の「味のものさし」
- 九州大学と共同研究
- 170台以上の導入実績

自社品と他社品の違いをグラフでバイヤーにアピール
 原料の味をデータ化し、コクの深い原料を発見
 製造ロットの違いによる微妙な味を数値で管理

株式会社 インテリジェントセンサーテクノロジー



代表取締役社長 池崎秀和 (昭和52年卒)
 〒243-0032 神奈川県厚木市恩名5-1-1
 TEL:046-296-6609 FAX:046-225-7933
 URL: <http://www.insent.co.jp/>
 E-mail: taste.sensor@insent.co.jp



大西昭一郎法律事務所

弁護士 大西 昭一郎 (高高33年卒)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル829区
 TEL 03-3212-0841 (代表)

INOUE
 井上美術印刷株式会社
 TEL.03-3819-0821 (代)

adc
 (株)エイデザインセンター
 TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

HACL <http://www.hacl.jp>

是非一度ホームページをご覧ください
 幼稚園・保育園でご好評 園児を見守る技術の目 IPカメラと長時間録画装置
 パソコン・携帯電話からお店・工場・営業所の様子がリアルタイムで観られる遠めがね

平川音響株式会社 取締役総務部長 平川峰子 (武上42年卒)

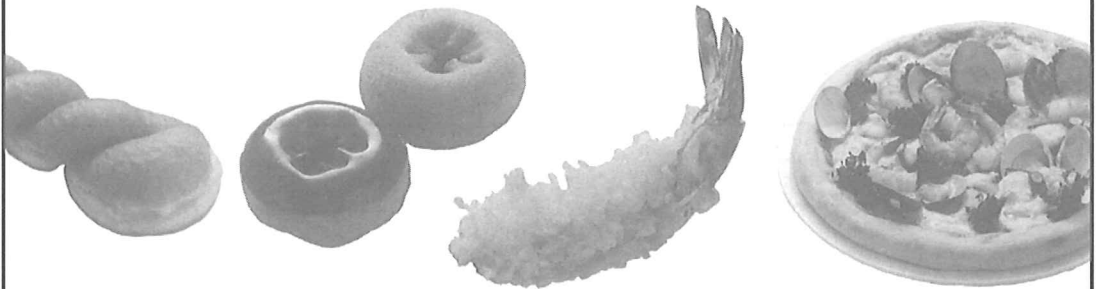
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-12-12 TEL.03-3232-3001 FAX.03-3232-8110

日本をおいしくする

SHOWA



おいしさがつながっています、昭和産業。



小麦や大豆、とうもろこしなどの“大地の恵み”を
加工し、さまざまなおいしさの素を提供する、昭和産業。
変わることのない素材への厳しい目とおいしさへのこだわり、
さらに総合食品会社としてのトータルパワーで、
日本の食文化に貢献しています。

昭和産業、日本をおいしくする会社です。

昭和産業株式会社

製粉部 顧問 長谷川 汎 (昭和29年卒)

〒101-8521 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル TEL. 03-3257-2904



東京ステイの拠点にふさわしい
品川の2つの「くつろぎ」のカタチ



ホテルパシフィック東京

品川駅高輪口正面
www.pacific-tokyo.com
TEL.03-3445-6711



 **高輪京急ホテル**

品川駅高輪口正面徒歩2分
www.takanawa-keikyu-htl.com
TEL.03-3443-1211

株式会社 ホテル京急

TMI総合法律事務所

弁護士（第二東京弁護士会） 押野 雅史（昭和54年卒）

〒106-6123 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー23階

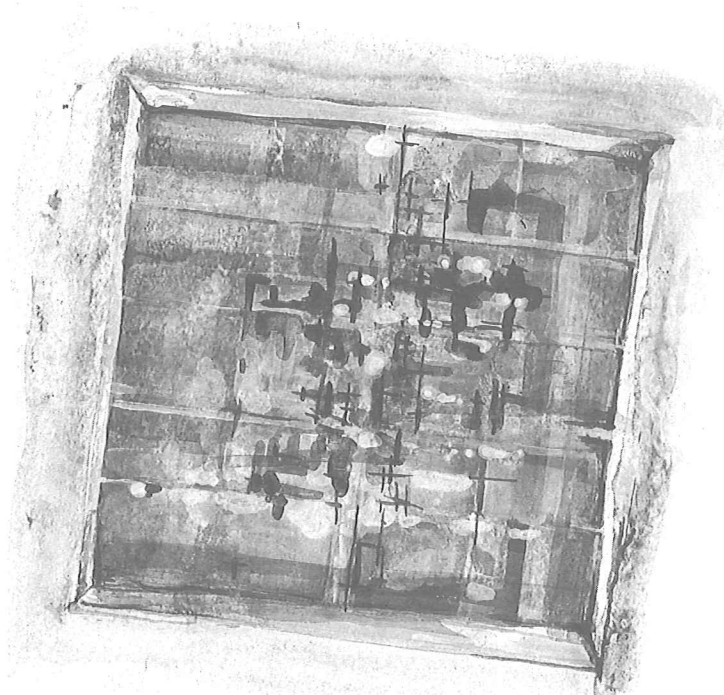
電話：03-6438-5511(代表)／03-6438-5474(直通)

FAX：03-6438-5522

電子メール：moshino@tmi.gr.jp／事務所ホームページ：http://www.tmi.gr.jp

本日は多数ご来会賜り、
ありがとうございます。

東京玉翠会
第25回記念総会幹事
昭和58年卒業生一同



あなたの始まりを、
応援させていただきます。



いい出会い ふくらむ未来

百十四銀行

<http://www.114bank.co.jp/>



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

百十四銀行は「チーム・マイナス6%」に賛同し、積極的に参加しています。



KAGAWA SHOKEN

あなたのために 出来ること。



明日のために 出来ること。

本店ロビーに立つ——「防人」
流 政之作

防人とは、古代、唐に対する防備として配置された兵士のこと。もともとは岡守と書かれたところから、岡に立ち、遠くの先を見る役割を持っていた。世の中の先を見る証券会社にとって、象徴的なオブジェです。

あなたの街の

香川証券

<http://www.kagawa-sc.co.jp>